

平成31年度 当初予算（案）の要点



どんどん
鹿児島



鹿児島県

目 次

平成31年度当初予算(案)の要点	1
Ⅰ 予算(案)の特色	2
Ⅱ 平成31年度当初予算(案)における主要施策の概要	8
子育て支援に関する事業	10
多様な子どもへの支援に関する主な事業	12
高齢者の生き生き支援に関する事業	13
「どんどん輝く鹿児島」観光戦略関連事業	14
「『稼げる農林水産業』の実現に向けて」関連事業	15
「鹿児島のウェルネス」関連事業	16
かごしま故郷人財確保・育成の取組	17
① 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現	18
② 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興	21
③ 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現	24
④ 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保	26
⑤ 豊かな自然との共生と地球環境の保全	28
⑥ 安心・安全な県民生活の実現	30
⑦ 暮らしが潤い世界につながる県土の創造	33
⑧ 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興	35
⑨ 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現	37
⑩ 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興	42
⑪ ライフスタイルをデザインできる働き方の創出	45
⑫ 持続可能な行財政運営	47
五輪・燃ゆる感動かごしま国体・大会に向けた主な取組	48
奄美の世界自然遺産登録に向けた主な取組	49
明治維新150周年を記念して後世に継承するための事業	50
「庁内職員による鹿児島の活性化委員会」関連事業一覧	51
平成31年度ゼロ予算事業(主なもの)	52
参考資料	53

平成31年度当初予算(案)の要点

平成31年度当初予算(案)編成の基本的考え方

歳入・歳出両面にわたり徹底した行財政改革に取り組み、財源不足をゼロとするとともに、以下の考え方に沿って予算を編成

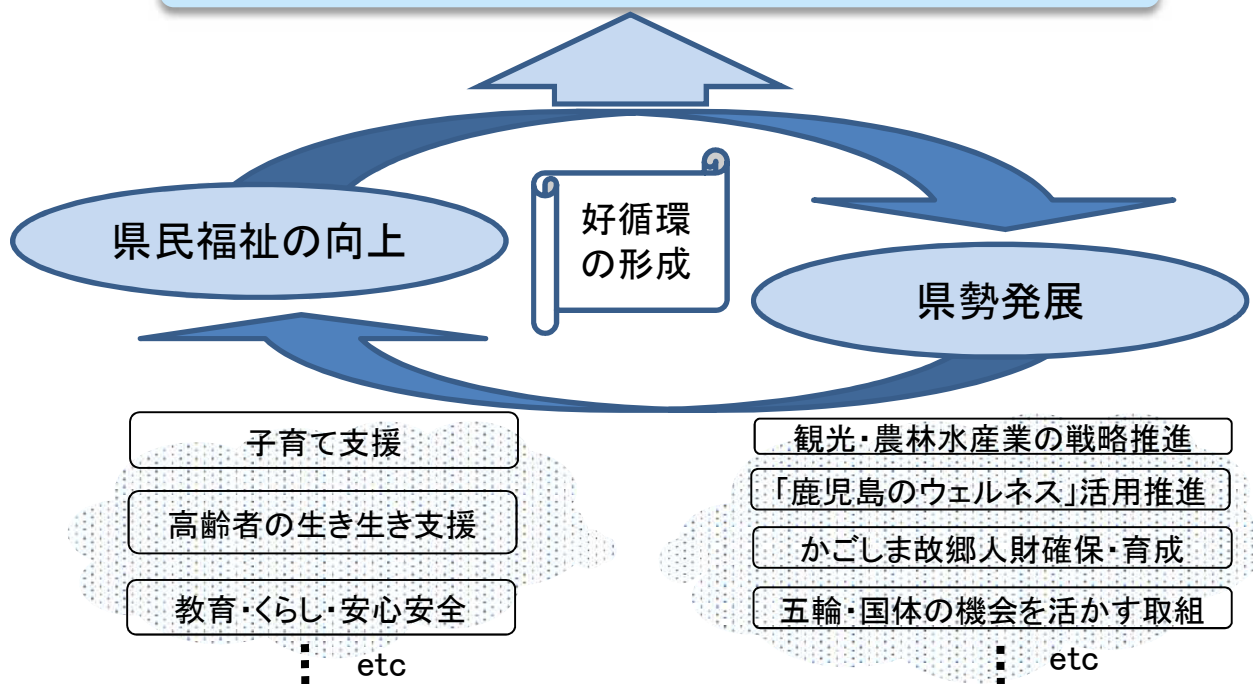
- ・ 子育て支援や高齢者生き生き支援など、県民福祉の向上に資する施策を更に充実
- ・ 観光・農林水産業の戦略に基づく取組、「鹿児島県のウェルネス」の活用、人材確保・育成など、経済成長や県勢の発展に資する施策を積極的に推進
- ・ これらの好循環により、どこよりも幸せを実感できる鹿児島県を実現

平成31年度当初予算(案) 827,373百万円

[対前年度当初比 +2.0%]

特別会計 407,469百万円(対前年度比 +2.0%)

「鹿児島県だから幸せ」を実感できる社会に



持続可能な行財政構造
(歳入歳出両面にわたる徹底した行財政改革)

Ⅰ 予算(案)の特色

歳入・歳出両面にわたる徹底した行財政改革

- 事務事業見直しなどの徹底した行財政改革の取組による**効果額9億円**
- 当初見込みを上回る平成30年度税收等の伸びや公債費の見直しなどにより**29億円を確保**
- 一般財源総額が増額確保されたことにより活用可能となった**減収補填債※**の発行により**23億円を確保**

※ 減収補填債: 地方交付税が大都市部に牽引された国全体の地方税収入の伸びを前提に算定されるため減少するが、本県の法人事業税等の伸びが国全体の地方税収入の伸びに及ばない見込である場合に、その減収を補填するために発行することができる地方債

県債残高(見込み額)を152億円縮小 (臨時財政対策債等※除き)

平成30年度末見込み 1兆 736億円

③①元金償還額 844億円

③①県債発行額 692億円



152億円減少

平成31年度末見込み 1兆 584億円

※ 臨時財政対策債は、本来地方公共団体に交付されるべき地方交付税の振替として発行されるものであり、その元利償還金は100%交付税措置されることとなっている。

臨時財政対策債等は、臨時財政対策債と平成19年度以降の減収補填債。これを含む県債残高は

③①末見込み: 1兆6,028億円→③①末見込み: 1兆5,865億円(△163億円)

財政調整に活用可能な基金残高を前年度同額確保

平成31年度末見込み **250億円**

財源不足額なしの予算を編成

平成31年度 **財源不足額0億円**

※ **収支不足61億円を解消**

平成31年度当初予算(案)の主な施策

子育て支援や高齢者生き生き支援の二本柱
をはじめ、県民福祉の向上に資する施策を更に充実！！

○子育て支援関連事業に**総額355億円**を計上 (**過去最大規模**，前年度比約9億円の増)

特別支援学校の就労支援，産科医確保，医療的ケア児への支援，子ども食堂などの子どもの生活支援，保育士確保対策などを実施し，教育，医療，食で生まれながらにして格差のない，子どもを産み育てやすい鹿児島に！

○高齢者の生き生き支援関連事業に **総額272億円**を計上 (**過去最大規模**，前年度比約7億円の増)

子育て活動をする高齢者の支援，体操教室など介護予防活動の支援などを実施し，高齢者が安心して生きがいを持って暮らせる鹿児島に！

**観光，農林水産業の戦略に基づき，
各施策を積極的に展開！**

○「『どんどん輝く鹿児島』観光戦略」関連事業に **総額29.5億円**計上

○「『稼げる農林水産業』の実現に向けて」関連事業に **総額81.5億円**計上

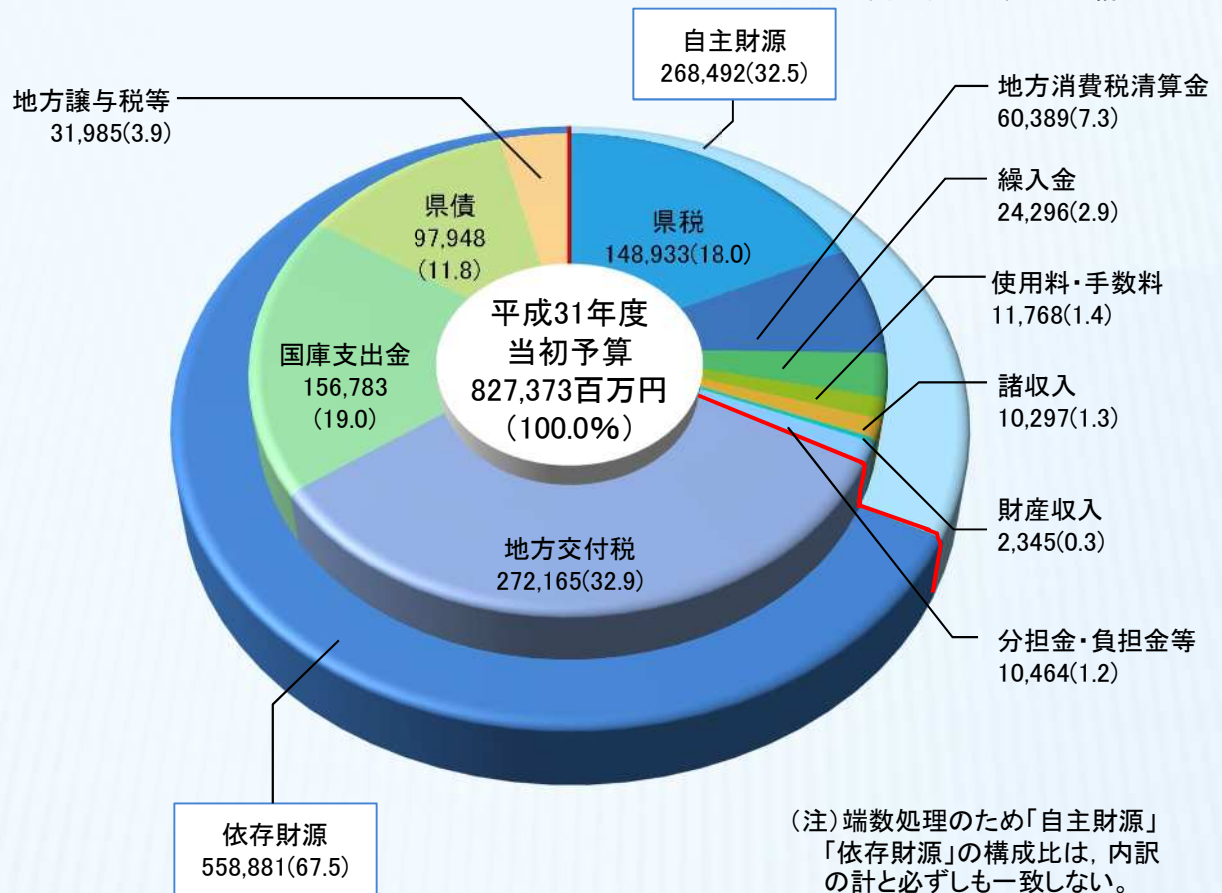
「鹿児島のウェルネス」の活用，人材確保・育成
など，経済成長や県勢の発展に資する施策を積極的に推進！

○「鹿児島のウェルネス」関連事業に**総額4.7億円**計上

○かごしま故郷人財確保・育成関連事業に**総額** **13.2億円**計上

平成31年度一般会計歳入予算の状況

(単位:百万円, ()は構成比%)



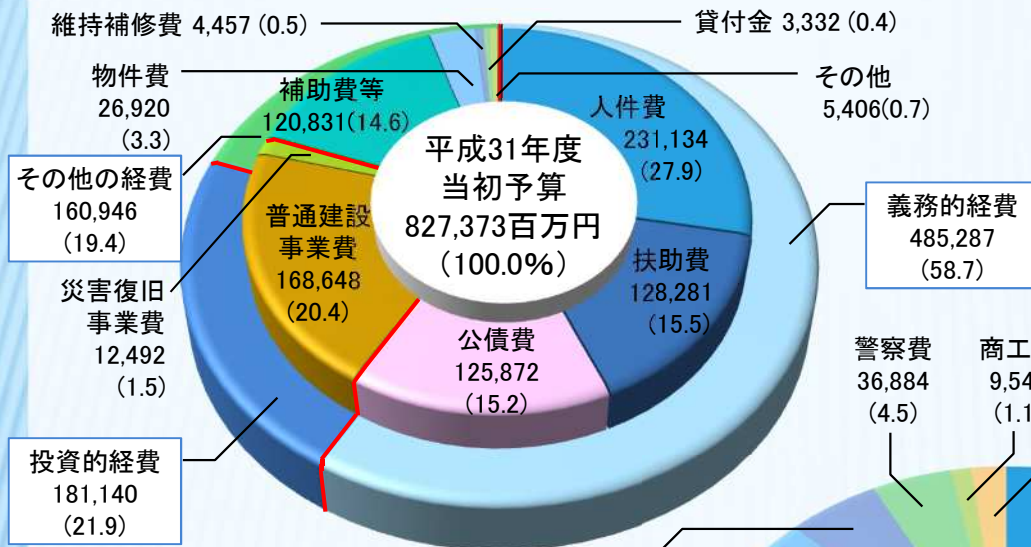
歳入の主なもの

		対前年度比
①県	税	148,933百万円 (+ 0.3%)
②地 方 交 付 税		272,165百万円 (+ 3.5%)
実質的な地方交付税		298,606百万円 (△ 0.2%)
(地方交付税+臨時財政対策債)		
③国 庫 支 出 金		156,783百万円 (+ 6.4%)
④県	債	97,948百万円 (△ 4.1%)
臨時財政対策債を除く県債		71,507百万円 (+ 8.8%)

平成31年度一般会計歳出予算の状況

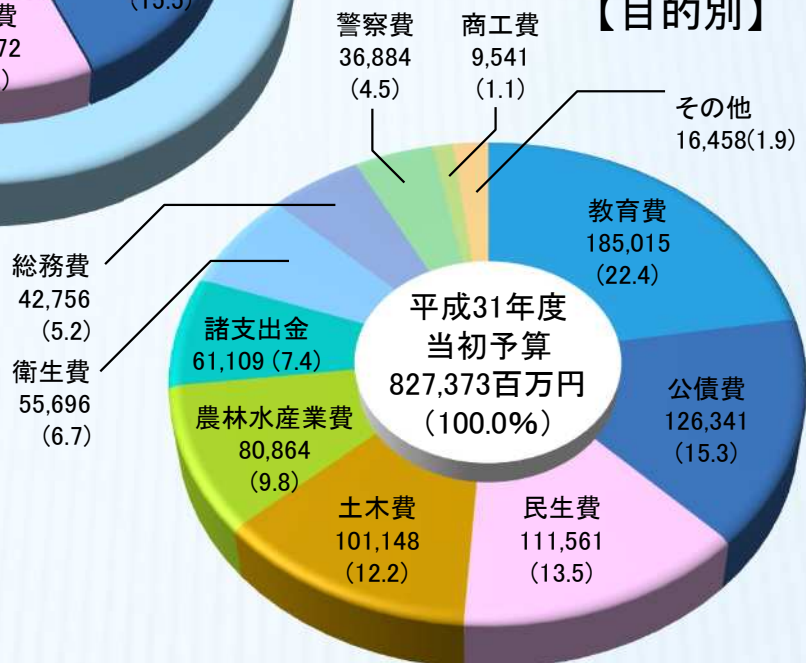
【性質別】

(単位:百万円, ()は構成比%)



(注)端数処理のため「義務的経費」「投資的経費」及び「その他の経費」の構成比は、内訳の計と必ずしも一致しない。

【目的別】



歳出の主なもの

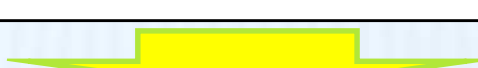
		対前年度比
①人件費	231,134百万円	(△ 0.0%)
②扶助費	128,281百万円	(+ 2.4%)
③公債費	125,872百万円	(△ 2.7%)
④普通建設事業費	168,648百万円	(+ 9.8%)
〔補助事業〕	123,917百万円	(+14.0%)
〔単独事業〕	44,731百万円	(△ 0.4%)
⑤災害復旧事業費	12,492百万円	(△ 3.2%)
⑥一般政策経費	97,015百万円	(+ 2.9%)

平成31年度当初予算における行財政改革の取組

- 昨年10月に示した「平成31年度当初予算編成における財政収支の見通し(仮試算)」においては、平成31年度は一般財源ベースで61億円の収支不足が生じる見込み
- 一方で、どこよりも幸せを実感できる鹿児島の実現に向けて、子育て支援や高齢者生き生き支援といった重点施策や「鹿児島のウェルネス」の推進等に関する施策に積極的に取り組む必要

- 
- 行財政運営戦略に基づき、行財政改革推進プロジェクトチームを中心に歳入・歳出両面にわたる行財政改革を着実に推進
- 

歳出面での取組	➤ 扶助費 (→ 社会保障の充実等に適切に対応するとともに、特定目的基金の確保等により一般財源の増加を抑制) ➤ 普通建設事業費等 (→ 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づく防災インフラの整備などメリハリをつけた社会資本の整備、財源確保等) ➤ 一般政策経費 (→ 活用実績等を踏まえた見直し、効率的な調達方法による経費の節減等により一般財源の増加を抑制)
歳入面での取組	➤ 県税収入の確保 (→ 滞納縮減特別対策等による県税徴収体制の強化等) ➤ 一般財源総額確保の取組、国庫支出金確保の取組 ➤ 未利用財産の売却等、使用料・手数料の見直し、ネーミングラツ活用等

- 
- 財政調整に活用可能な基金残高を250億円確保
 - 臨時財政対策債等を除く県債残高は152億円減の1兆584億円

行財政改革推進プロジェクトチームの取組の成果

◆ 事務事業見直し

効果額 約6億円

施策の妥当性や有効性、効率性などの観点からテーマを設定し、それに沿った事務事業見直しを実施
(主なもの)

厳しい行革

- ・ 活用実績等を踏まえた育英財団貸付金や林業振興資金貸付金、企業立地資金貸付金等、貸付金の見直し
- ・ 国体競技用具の他県との共同購入などによる経費の節減
- ・ 環境保全基金や発電用施設周辺地域企業立地資金貸付基金等、基金の有効活用

攻めの行革

- ・ 鹿児島ならではのポテンシャルを最大限に生かし、定住促進、販路開拓などに繋げるため、「鹿児島のウェルネス」を活用した施策をオール鹿児島で展開
- ・ かごしま故郷人財確保・育成プロジェクト(仮称)として全庁的な推進本部や、官民連携の協議会を立ち上げ、若年者の県外流出や県内の人手不足対策を強化

上記の他

全ての事業について、事務事業見直しの視点を踏まえて、事業の見直しを実施(ゼロ予算事業の活用など)

◆ 歳入確保の取組

効果額 約3億円

- 未利用財産の売却等【効果額 約3億円(H30実績)】
 - ・ 財産収入を活用し、特定目的基金を確保
- 使用料・手数料の見直し【効果額 約5百万円(41件)】
- 県立鴨池野球場にネーミングライツを導入【効果額 8百万円】

◆ 働き方改革につながる取組

- 業務の効率化等の観点からAIを活用した会議録作成支援システムを導入

◇ 中長期的な取組(平成31年度以降も引き続き検討)

事務事業見直し(厳しい行革, 攻めの行革)

- ・ 経済成長や県勢発展の推進による県税収入の確保
- ・ 部局横断的な取組による事業効果向上に資する見直し
- ・ 国の制度を活用した県事業の見直し
- ・ 県有施設の管理運営方法の見直し
- ・ 指定管理者制度の導入 等

働き方改革につながる取組

- ・ RPA等の導入可能性の検討

Ⅱ 平成31年度当初予算(案)における主要施策の概要

子育て支援に関する事業

- 特定診療科医師派遣事業
- ⑨ 出前女性健康相談従事者スキルアップ事業
- 離島地域出産支援事業
- 乳幼児医療費助成事業
- ⑨ HTLV-1等母乳を介する母子感染防止対策推進事業
- ⑨ 子ども食堂みんなで応援プロジェクト
- ⑨ 子育て支援もポイントアップ！元気度アップ！推進事業
- ⑨ 幼児教育・保育の無償化
- 地域子ども・子育て支援事業
- ⑨ 保育士人材バンク登録事業
- ⑨ 保育士修学資金貸付等事業
- かごしま子育て支援パスポート事業
- ⑨ 子どもの生活支援対策周知・啓発事業
- ⑨ 特別な配慮を要する幼児に関する研修
- ⑨ 医療的ケア児保育支援モデル事業
- 医療的ケア児等コーディネーター養成研修等事業
- ⑨ 特別支援学校就労支援コーディネーターの配置
- 子どもの入館料等無料化事業



高齢者の生き生き支援に関する事業

- ⑨ 子育て支援と連携した高齢者生き生き支援の取組
- ⑨ 子育て支援もポイントアップ！元気度アップ！推進事業
- シニア元気生き生き推進事業
- ⑨ かごしまシニア人材育成活用事業
- かごしまのシニアお出かけ促進事業
- 元気高齢者等介護職場インターンシップ事業
- ⑨ 介護の入門的研修事業
- ⑨ 介護人材確保対策連携強化事業
- かごしま介護予防地域力強化推進事業
- 保険者機能強化支援事業
- 認知症施策等総合支援事業



教育・くらし・安心安全

【教育】

- ⑨ 子供のこころのSOS相談事業
- ⑨ 学校における業務改善アクションプラン推進事業

【くらし】

- ⑨ 新薩南病院基本構想策定等事業
- ⑨ ヘルプカード導入事業
- ⑨ 措置入院患者の退院後支援体制整備事業

【安心安全】

- 国体等に向けた路面標示整備
- 防災研修センター展示等改修事業

故郷の人財確保・育成

- ⑨ かがしま故郷人財確保・育成プロジェクト推進事業

【地域労働力周年確保・外国人材活用】

- ⑨ かがしま外国人材活躍推進事業
- ⑨ 農業分野外国人技能実習制度適正推進事業

- ⑨ ベトナムとの交流促進事業

【若者の県内定着・移住定住促進】

- ⑨ 県内企業採用力・定着力向上支援事業
- ⑨ 中山間地域等集落活性化推進事業

【女性・高齢者・障害者の活躍、IoT・AI活用】

- ⑨ どんどん鹿児島女性の活躍応援事業
- ⑨ かがしまIoT・AI推進プロジェクト事業

鹿児島のウェルネス

- ⑨ 「かがしま幸せプロジェクト委員会」事業

【観光・交流促進】

- ⑨ ウェルネスパーク推進事業
- ⑨ 新たなかがしま環境文化創出推進事業
- ⑨ 「鹿児島のウェルネス」推進事業
- ⑨ 在来線鉄道利活用支援事業
- ⑨ 鹿児島のウェルネススポット普及事業

【販路・輸出拡大・産業振興】

- ⑨ かがしまの本格焼酎海外展開事業

【地域づくり・まちづくり】

- ⑨ 農村(むら)のポテンシャル発掘・活用推進事業
- 鹿児島港本港区エリアまちづくり事業

五輪・国体等への取組等

【五輪・かがしま国体・大会の活用】

- ⑨ 東京2020オリンピック聖火リレー実施準備事業
- 燃ゆる感動かがしま国体・かがしま大会開催準備事業等
- ⑨ 平成31年度全国高等学校総合体育大会開催事業

【明治維新150周年を契機とした取組等】

- ⑨ 「県民の日」関連事業
- 英国自治体との交流促進事業
- 【エネルギーパークかごしまの創造】
- 「エネルギーパークかごしま」推進事業
- ⑨ 水素ステーション設備整備支援事業
- ⑨ 燃料電池自動車導入支援事業

観光・農林水産業戦略

- ⑨ 国内誘客プロモーション事業
- ⑨ 「鹿児島のウェルネス」観光客誘致促進事業
- ⑨ 第40回霧島国際音楽祭運営事業
- ⑨ 海外誘客ステップアップ事業
- 外国人観光客受入体制整備事業
- 国際クルーズ船誘致促進事業

- ⑨ かがしまの「食」販路拡大推進事業
- ⑨ かがしま茶産地力強化事業
- ⑨ 生産性を飛躍的に向上させるスマート農業推進事業
- かがしまの農林水産物輸出促進ビジョン推進事業
- 全国和牛能力共進会出品対策事業

子育て支援に関する事業

予算総額 35,502百万円

○ 産科医確保に向けた取組(23百万円)

医師修学資金貸与制度に産婦人科等の特定診療科枠を設定するほか、鹿児島大学と連携して、産科医が不足する県立病院をはじめとする地域の中核的な病院等へ産科医を派遣する取組を拡充します。

○ かごしまウェルカムベビープロジェクト(7百万円)

安心して妊娠・出産ができる環境を整備するため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援に取り組みます。



- ・大型商業施設など妊産婦が日頃行きやすい場所で「出前女性健康相談」を実施するとともに、相談従事者のスキルアップを図ります。
- ・高齢者グループの活動支援において、子育て支援活動にポイントを加算するなど、高齢者による子育て支援活動を促進します。
- ・その他、かごしま子育て支援パスポートWebサイトの運用などにより、妊娠期や子育て期全般に役立つ情報を提供します。

○ 乳幼児医療給付事業(268百万円)

経済的な理由から受診を控えることによる症状の重篤化を防ぐため、住民税非課税世帯の未就学児を対象に、医療機関等での窓口負担をなくす助成を行う市町村に対し、経費の一部を助成します。

○ 幼児教育・保育の無償化

本年10月から実施される幼児教育・保育の無償化について、国や市町村等と連携し、適切に対応します。

【幼児教育・保育の無償化の概要】

○対象施設: ①子ども・子育て支援新制度対象施設(保育所, 幼稚園, 認定こども園等)

②幼稚園(旧制度) ③認可外保育施設等 ④障害児通園施設

○無償化の内容: 3~5歳の全世帯の利用料を無償化(施設によっては利用上限額あり)

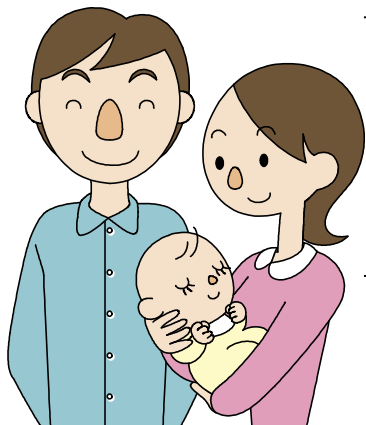
0~2歳の非課税世帯の利用料を無償化(同上)

○ 子どものための教育・保育給付事業(12,484百万円)

質の高い幼児教育・保育などの子育て支援を総合的に推進するため、子ども・子育て支援新制度の対象となる幼稚園、保育所、認定こども園等の教育・保育に要する費用の一部を負担します。(無償化に要する費用は別途計上)

○ 地域子ども・子育て支援事業(2,184百万円)

地域の子ども・子育て支援の充実を図るため、市町村が行う一時預かり事業や延長保育事業、地域子育て支援拠点事業など、多様な保育サービスの提供に対して交付金を交付します。



○ 子ども・子育て支援総合対策事業（831百万円）

認定こども園等の整備や研修等の支援を行い、安心して子どもを育てることができる体制の整備を図ります。

・特別な配慮を要する幼児に関する研修（1百万円）

幼稚園、認定こども園等の管理者及び幼稚園教諭を対象とした研修を実施し、パステルゾーン幼児（発達障害の疑いのある幼児）を含む特別な配慮を要する幼児の知識や対応方法などの理解を深めます。

・医療的ケア児保育支援モデル事業（7百万円）

医療的ケア児の地域生活支援の向上を図るため、保育所等において医療的ケア児の受入を可能とするための体制を整備する市町村に対して、助成します。

○ 保育士修学資金貸付等事業（187百万円）（③④3補）

質の高い保育士の確保及び県内定着を図るため、保育士養成施設に在学する学生に対する修学資金等の貸付けを行います。

○ 保育士人材バンク登録事業（8百万円）

就業を希望する潜在保育士等を登録する「鹿児島県保育士人材バンク」を設置し、市町村における保育人材確保対策を支援します。

○ 魅力ある保育環境構築事業（8百万円）

保育士等がやりがいを持って働き続けられる魅力のある職場環境づくりを促進するため、保育士等の処遇改善に関するセミナーの開催や個別指導・助言のほか、処遇改善の優良事例を示し、保育士等の職業としての魅力を広く発信します。



○ 子ども食堂みんなで応援プロジェクト（2百万円）

支援企業等を含めたネットワーク会議の開催や登録制度による支援のマッチング、活動状況の広報、相談窓口の開設、既存制度を活用した活動支援など、子ども食堂の取組を総合的に支援します。

○ 子どもの生活支援対策周知・啓発事業（2百万円）

行政等が実施している、子どもの生活支援対策を分かりやすく掲載したリーフレット等を作成します。



○ 医療的ケア児等コーディネーター養成研修等事業（1百万円）

日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児などが、地域において安心して暮らしていけるよう、適切な支援が行える人材を養成します。

多様な子どもへの支援に関する主な事業

～ 子どもの教育, 医療, 食で格差のない社会へ ～

(一部新) 公立小・中・高等学校へのスクールカウンセラーの配置 (55百万円)

問題行動等の未然防止や早期発見・早期解決を図るため, すべての公立中学校や県立高等学校, 希望する公立小学校にスクールカウンセラーを派遣します。

⑧ 生活保護費(進学準備給付金) (2百万円)

生活保護世帯の子どもの大学等への進学を支援するため, 大学等に進学した際に新生活立ち上げ費用として一時金を支給します。

○ 生活困窮者自立支援事業(子どもの学習支援事業) (16百万円)

生活困窮家庭の子どもに対して, 学習会の開催, 居場所づくり等を行います。



(一部新) 特別支援学校就労支援・スキルアップ推進事業 (3百万円)

就労支援コーディネーターをモデル校2校に配置し, 関係機関との連携強化等に取り組み, 特別支援学校生徒の就職率の向上を図ります。

○ 鹿児島市南部地区特別支援学校施設整備事業 (211百万円)

桜丘養護学校を高等部を有する特別支援学校として移転整備するため, 施設整備に係る実施設計を行います。



⑧ 医療的ケア児保育支援モデル事業 (7百万円)

医療的ケア児の地域生活支援の向上を図るため, 保育所等において医療的ケア児の受入を可能とするための体制を整備する市町村に対して, 助成します。

○ 在宅重度心身障害児の家族支援事業 (1百万円)

在宅の重度心身障害児の介護に係る家族の負担軽減を図るため, 訪問看護師等が家族に代わって介護を行うための経費を助成します。

⑧ HTLV-1等母乳を介する母子感染対策推進事業 (4百万円)

母乳を介する母子感染を防ぐため, ヒトT細胞白血病ウイルス1型(HTLV-1)等の抗体陽性妊婦から生まれた乳児の粉ミルク代の一部を助成します。

⑧ 子ども食堂みんなで応援プロジェクト (2百万円)

支援企業等を含めたネットワーク会議の開催や登録制度による支援のマッチング, 活動状況の広報, 相談窓口の開設, 既存制度を活用した活動支援など, 子ども食堂の取組を総合的に支援します。

⑧ 子どもの生活支援対策周知・啓発事業 (2百万円)

行政等が実施している, 子どもの生活支援対策を分かりやすく掲載したリーフレット等を作成します。

高齢者の生き生き支援に関する事業

予算総額 27,237百万円

○ 健康寿命延伸に向けた取組

健康寿命延伸に向け、青壮年期の健康維持から高齢者の介護予防までの取組を運動(体操等)、栄養(食・口腔)の面から総合的に推進します。

・ロコモ・フレイル予防啓発促進事業(7百万円)

青壮年期から高齢者までを対象としたロコモ予防による運動機能の維持・向上と食によるフレイル(虚弱)予防の一体的な取組を市町村や事業所等と連携して実施します。

・介護予防の推進(地域支援事業等)

地域支援事業やポイント事業等を活用し、体操教室や地域サロンなど、健康づくり、介護予防等の取組を支援します。



○ シニア元気生き生き活動体制づくり支援事業(7百万円)

中高年層を対象とした健康づくり等の取組を行う団体の活動を支援します。

・高齢者による子育て支援活動を促進するため、子育て支援活動の立上げを重点的に支援します。

○ 高齢者元気度アップ地域活性化事業(144百万円)

高齢者の健康維持や介護予防への取組などを促進し、地域活性化を図るため、高齢者の自主的な健康づくりや社会参加活動、グループによる互助活動に対し、地域商品券等に交換できるポイントを付与します。

・グループで行う子育て支援活動に対する加算ポイントを新設します。

○ かごしまシニア人材育成活用事業(16百万円)

意欲ある高齢者の社会参加のために必要な知識等を習得する機会を提供するとともに、地域が行う人材育成及び活用の体制づくりを支援します。

○ 介護職員人材確保等対策事業(83百万円)

介護人材の確保を図るため、介護助手の参入等による業務効率化・介護サービスの生産性向上への取組、介護ロボットの導入などを支援します。

○ 介護の入門的研修事業(5百万円)

中高年齢者や子育てが一段落した方を対象に介護に関する入門的な研修を実施し、介護未経験者の参入促進を図ります。

○ 地域ケア・介護予防推進支援事業(1,288百万円)

高齢者が要支援・要介護状態となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても地域において自立した日常生活を営むことができるよう、地域包括ケアシステム構築に向けた市町村の取組を支援します。



○ 認知症施策等総合支援事業(41百万円)

県民の認知症に対する正しい理解や認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するとともに、認知症疾患医療センターの設置や認知症の早期診断・早期対応の充実・強化などを行います。

「どんどん輝く鹿児島」観光戦略関連事業

本県観光への追い風を更に加速していくため、オール鹿児島で、昨年以上のイベントや、より効果的なプロモーションを実施するなど戦略的な取組を展開し、本県の基幹産業である観光産業の振興を図ります。

国内誘客

市町村や民間とも連携した積極的なイベント開催による誘客促進のほか、従来以上にきめ細やかで効果的な情報発信等に取り組めます。

- 第40回霧島国際音楽祭運営事業(67百万円)
- 平成31年度全国高等学校総合体育大会開催事業(330百万円)
- 県民総ぐるみ・鹿児島ユナイテッドFC支援事業(33百万円)
- 観光かごしま大キャンペーン推進事業(85百万円)
- 国内誘客プロモーション事業(67百万円)
- 「鹿児島のウェルネス」観光客誘致促進事業(30百万円)



海外誘客

国際航空路線の就航状況や、本県にとっての市場の有望性などに応じて戦略的にアピールするほか、マリンポートかごしまの受入環境の整備や、クルーズツアーの高質化等に努めます。

- 海外誘客ステップアップ事業(122百万円)
- 外国人観光客受入体制整備事業(23百万円)
- 外国人観光客の利便性向上と観光消費額の拡大を図るため、新たにキャッシュレス決済の普及・啓発に取り組むなど受入体制を整備します。
- 国際クルーズ船誘致促進事業(17百万円)
- クルーズ船の受入環境整備(1,148百万円)



平成31年目標

延べ宿泊者数:9,500千人, 観光消費額:3,600億円

※県観光振興基本方針

「『稼げる農林水産業』の実現に向けて」関連事業

直近の農業産出額が全国2位に輝くなど、本県農林水産業の躍進が著しい現在、この勢いを加速して更なる進展を図るため、「生産体制の強化」と「販売力の強化」を二本柱として弛みない取組を進めます。

生産体制の強化

新たに複数の生産・加工施設等が稼働する好機であり、着実に生産増につなげるとともに、更なる生産能力の拡大や先進技術を生かした本県ならではの生産性の向上にも一層の進捗を見据えて取り組みます。

- 産地パワーアップ事業(2,453百万円)
- 畜産クラスター事業(3,490百万円)
- かごしま茶産地力向上条件整備事業(326百万円)
- 林業・木材産業構造改革事業(90百万円)
- ブリ人工種苗導入事業(21百万円)
- 生産性を飛躍的に向上させるスマート農業推進事業(26百万円)



販売力の強化

鹿児島黒牛、かごしま黒豚、お茶、ブリ、カンパチなど、多彩かつ良質の産品が、販路の確保やかごしまブランドの浸透力の観点で「稼ぐ力」を加速させるよう、攻めの姿勢でボトルネック解消を図ります。

- かごしまの農林水産物輸出促進ビジョン推進事業(26百万円)
- かごしまの「食」販路拡大推進事業(19百万円)
- 全国和牛能力共進会出品対策事業(17百万円)
- 「攻め」の畜産物輸出促進対策事業(11百万円)
- 世界に羽ばたく「かごしま茶」販路拡大事業(6百万円)
- かごしま材利用推進事業(8百万円)
- かごしまのさかな海外市場拡大事業(5百万円)



「攻め」の農林水産業を展開し、農林漁業者の所得が上がり、後継者が確保され、地域が活性化する「好循環」を生み出す。

【中長期目標】農業産出額アップ、農林水産物の輸出額300億円達成(2025目標)、荒茶全国シェア40%達成(2028目標)、木材生産額150億円(2028目標案)、木材生産量150万m³(2028目標案)

「鹿児島県のウェルネス」関連事業

「健康・癒やし・長寿」に役立つ鹿児島の良質な地域資源を「鹿児島のウェルネス」として施策を展開することで、本県の魅力・イメージの向上や地域資源の高付加価値化を図り、県産品の販売促進、本県への誘客促進、定住促進等につなげます。

平成31年度事業・取組

○ 「鹿児島のウェルネス」推進事業(15,374千円)

多くの県民が「鹿児島のウェルネス」を身近に考え、理解を深められるよう、「鹿児島のウェルネス」に関するエピソード募集や体験型イベント等を実施

○ 「かごしま幸せプロジェクト委員会」事業(3,022千円)

「かごしま幸せプロジェクト委員会」の開催等を通じて、県民が幸せを実感しながら暮らすことができる鹿児島をつくるための様々な意見を伺うとともに、鹿児島ならではの幸せな暮らし方を県内外に広く情報発信

○ 「鹿児島のウェルネス」観光客誘致促進事業(30,000千円)

「鹿児島のウェルネス」を活用した体験プログラムの開発と効果的な情報発信による誘客促進

○ 奄美の世界自然遺産登録に向けた取組(206,933千円)

登録に必要な取組や気運の醸成を推進するほか、登録後も見据え、自然環境の保全と利用の両立に必要な取組を実施

○ 鹿児島のウェルネススポット(健康づくりスポット)普及事業(3,612千円)

「鹿児島のウェルネス」から選定した食と公衆浴場に係る鹿児島のウェルネススポットの普及を行い、県民の心身両面からの健康づくりを促進

○ 農村のポテンシャル発掘・活用推進事業(4,302千円)

農村地域における「鹿児島のウェルネス」の発掘や高付加価値化等に取り組み、地域の魅力の情報発信や交流を促進

○ かごしまの「食」販路拡大推進事業(19,163千円)

安心・安全な「鹿児島のウェルネス」“食”の更なるブランド力の向上に向けて、産地づくりと販路拡大を推進

かごしま故郷人財確保・育成の取組

少子高齢化による生産年齢人口の減少、景気回復による雇用情勢の好転等により、就職に際しての若年層の県外流出に歯止めがかからず、人手不足は県内企業をはじめ、様々な分野で課題となっていることから、人財確保のための新たな仕組み作り、地域産業を支える人財の確保・育成などにより、中長期的な観点から故郷鹿児島の人財確保・育成を目指します。

地元等への「鹿児島暮らしメリット」の啓発

- 「かごしま幸せプロジェクト委員会」事業
- かごしまの農業の魅力総合PR事業
- かごしま“職”の魅力発見プロジェクト

県外大学生や中途離職者等に重点を置いた採用活動の強化

- 中山間地域等集落活性化推進事業
- プロフェッショナル人材戦略拠点事業
- 就農・就業を目指す人材育成事業
- 「かごJob」情報提供事業

県内産業の魅力アップ

- かごしま企業成長促進プログラム事業
- かごしまIoT・AI推進プロジェクト事業
- 生産性を飛躍的に向上させるスマート農業推進事業

人財確保のための新たな仕組みづくり

- どんどん鹿児島女性の活躍応援事業
- かごしま多文化共生社会推進事業
- かごしま外国人材活躍推進事業
- ベトナムとの交流促進事業

地域産業を支える人財の確保・育成

- かごしま故郷人財確保・育成プロジェクト推進事業
- 県内企業採用力・定着力向上支援事業
- 林業担い手確保・育成総合対策事業

I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現(1)

(1) 高齢者が健やかで生きがいを持てる社会の形成

① 健康寿命延伸に向けた取組

健康寿命延伸に向け、青壮年期の健康維持から高齢者の介護予防までの取組を運動(体操等)、栄養(食・口腔)の面から総合的に推進します。

② 新 ロコモ・フレイル予防啓発促進事業 7,335千円

青壮年期から高齢者までを対象としたロコモ予防による運動機能の維持・向上と食によるフレイル(虚弱)予防の一体的な取組を市町村や事業所等と連携して実施します。

○ 介護予防の推進(地域支援事業等)

地域支援事業やポイント事業等を活用し、体操教室や地域サロンなど、健康づくり、介護予防等の取組を支援します。

② シニア元気生き生き活動体制づくり支援事業

7,000千円

中高年層を対象とした健康づくり等の取組を行う団体に対し、活動立上げなどを支援します。

・高齢者による子育て支援活動を促進するため、子育て支援活動の立上げを重点的に支援します。

③ 高齢者元気度アップ地域活性化事業 144,046千円

高齢者の健康維持や介護予防への取組及び高齢者を地域全体で支える活動を促進し、地域活性化を図るため、高齢者の自主的な健康づくりや社会参加活動、高齢者を含むグループが行う互助活動に対して、地域商品券等に交換できるポイントを付与します。

④ 新 子育て支援もポイントアップ！元気度アップ！推進事業

高齢者による子育て支援活動を促進するため、グループで行う子育て支援活動に対する加算ポイントを新設します。

④ 新 かごしまシニア人材育成活用事業 15,809千円

地域活動に意欲のある高齢者の社会参加を図るため、必要な知識を習得する機会を提供し、人材育成を行うほか、地域が行う人材育成及び活用の体制づくりを支援します。

⑤ (一部新) 介護職員人材確保等対策事業 83,326千円

介護人材の確保を図るため、介護事業所におけるキャリアパスの構築や介護助手の参入等による業務効率化・介護サービスの生産性向上への取組、介護ロボットの導入等を支援するとともに、関係機関・団体と連携した取組を推進します。



食による 管理栄養士がすすめる
フレイル予防の手引き



シニア世代の健康づくりを応援!



I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現(2)

⑥^⑨ 介護の入門的研修事業 5,099千円

中高年齢者や子育てが一段落した方を対象に介護に関する入門的な研修を実施し、介護未経験者の参入促進を図ります。

⑦ 認知症施策等総合支援事業 40,658千円

県民の認知症に対する正しい理解や認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するとともに、認知症疾患医療センターの設置や認知症の早期診断・早期対応の充実・強化、認知症高齢者介護の実務者等に対する研修による資質・対応力の向上、若年性認知症支援コーディネーターの配置などを行います。



(2) 女性がいいきと活躍できる社会の形成

⑧^⑨ どんどん鹿児島女性の活躍応援事業 3,534千円

中小企業における一般事業主行動計画の策定を促進し、女性の活躍状況の「見える化」を図るとともに、職場における女性の採用、定着、登用に資する取組を支援することにより、女性の活躍を迅速かつ重点的に推進し、労働力の確保に寄与します。

(3) 障害者等の個性と能力を生かせる社会の形成

①^⑨ ヘルプカード導入事業 821千円

外見から配慮や援助が必要なことが分かりにくい人が支援を受けやすくなるよう、ヘルプカードを導入するとともに、県民に対し、ヘルプカードの普及啓発を図るため、ポスターやチラシを作成、配布します。

② 障害者スポーツ振興事業 12,817千円

全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」開催に向けて、参加選手の確保・育成を図るとともに、本大会の開催を契機として障害者スポーツの普及拡大を図るため、障害者スポーツ体験教室・レベルアップ教室や障害者スポーツ導入研修会を実施します。



③(一部^⑨) 医療的ケア児等コーディネーター養成研修等事業 1,474千円

医療的ケア児等が地域において安心して暮らしていけるよう、適切な支援が行える人材を養成します。

また、新たに医療的ケア児等の関係者による協議の場を設置します。

④(一部^⑨) 発達障害者支援体制整備促進事業 5,263千円

県内各地における発達障害者支援体制の整備を促進し、発達障害者(児)が身近な地域でライフステージに応じた適切な支援が受けられる体制の充実を図ります。

また、新たに困難事例に係る研修等を実施し、より一層の地域の対応力向上を図ります。

I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現(3)

⑤ こども総合療育センター運営事業 100,452千円

こども総合療育センターにおいて、障害児全般にわたる総合相談や発達障害児等を対象に外来による診療・療育等を行います。

(4) 誰もが役割を持ち、支え合い、尊重される社会の形成

① 共生・協働の地域コミュニティづくり推進事業 12,183千円

小学校区などの範囲において、自治会、NPO、企業など多様な主体が連携・協力して地域課題の解決等に取り組んでいくための地域コミュニティづくりやその活動の充実に向けた市町村の取組を促進します。



○(一部^新)コミュニティ・プラットフォーム整備促進事業 9,871千円

「共生・協働の地域社会づくり」に向け、新たに地域コミュニティが多様な主体と連携して実施する地域課題の解決等の取組を推進する市町村に対し助成を行うなど、地域コミュニティの再編・創出を促進します。

○ 共生・協働ネットワーク地域推進事業 2,312千円

各地域振興局・支庁に設置する県や市町村、地域コミュニティ組織、NPO法人等で構成する地域共生・協働推進協議会において、管内における共生・協働の地域社会づくりの推進を図ります。

② 生活困窮者自立支援事業 103,301千円

生活困窮者の自立を促進するため、様々な課題を抱える生活困窮者に対し、本人の状況に応じ就労や家計管理、子どもの学習等の包括的な支援を行います。



③^新 生活保護費(進学準備給付金) 2,400千円

生活保護世帯の子どもの大学等への進学を支援するため、大学等に進学した際に新生活の立ち上げ費用として一時金を支給します。

④^新 人権教育・啓発基本計画(2次改定)策定事業 2,410千円

人権教育・啓発施策をより一層総合的かつ効果的に推進するため、平成30年度に実施した「人権についての県民意識調査」の結果等を踏まえ、県人権教育・啓発基本計画の改定を行います。

II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興(1)

(1) 子どもの夢や希望を実現する教育環境づくり

① 「主体的・対話的で深い学び」の実現による学力向上プログラム 6,981千円

児童生徒の確かな学力の定着を図るため、組織的かつ総合的な学力向上に向けた取組の充実や、新学習指導要領で求められる「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえた授業改善を行います。



② 生徒指導総合推進事業 58,463千円

不登校やいじめの問題など児童生徒を取り巻く様々な状況に適切に対応するため、専門家等の活用や各学校における啓発等を通して、生徒指導上の問題行動等の解決を図ります。

③^新 子供のこころのSOS相談事業 8,515千円

高等学校への臨床心理士等の派遣、SNSを活用した相談を実施するとともに、SOSの出し方に関する教育を推進することにより、児童生徒が悩みを抱えたときに相談しやすい体制の充実を図ります。

④(一部^新) 特別支援学校就労支援・スキルアップ推進事業 3,329千円

特別支援学校高等部生徒の職業自立に向けた意欲や能力の向上を図るとともに、企業等とのネットワークの拡充のため、技能検定等の実施やモデル校への就労支援コーディネーターの配置を行います。

⑤ 鹿児島市南部地区特別支援学校施設整備事業 210,800千円

桜丘養護学校を県農業試験場跡地に移転整備するための実施設計を行います。

⑥^新 学校における業務改善アクションプラン推進事業 9,655千円

学校における業務改善に係る数値目標と具体的取組をまとめたアクションプランを確実に実行し、教員一人一人が担うべき業務に専念でき、意欲と能力を最大限に発揮できる環境整備を推進します。

⑦^新 部活動指導員派遣推進事業 2,427千円

県の部活動の在り方に関する方針に基づく活動を具現化するため、部活動指導員を学校に派遣し、部活動の充実と適正化を促進します。

⑧^新 統合型校務支援システム導入検討事業 4,512千円

学校における働き方改革を推進するため、統合型校務支援システムの導入に向けた調査・設計を行います。

II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興(2)

(2) 鹿児島県の発展を牽引する人材の育成

① かごしま青年塾運営事業 2,101千円

明治維新150周年を契機に、様々な分野において地域社会をリードする人材を育成するため、本県の教育的風土や伝統を生かした「かごしま青年塾」を将来の鹿児島を担う青年層を対象に実施します。

② かごしま地域塾推進事業 10,256千円

鹿児島の教育的風土や伝統を生かして、子どもたちが思いやりや自律心などを学ぶ「かごしま地域塾」の活動の充実を図るとともに、「かごしま子どもリーダー塾」等の実施により、郷土(ふるさと)に根ざした国際的な人材を育成します。



③(新) 薩長土肥連携事業 2,201千円

明治維新150周年を契機に薩長土肥4県が締結した「同盟」に基づき、青少年の相互交流などの取組を展開します。

(3) 文化の薫り高いふるさとかごしまの形成

① 鶴丸城御楼門の建設 179,052千円

「鶴丸城御楼門建設協議会」に対し、御楼門建設に係る経費を負担するなど、2020年3月の完成に向けた取組を支援します。



御楼門完成イメージ

②(新) 文化芸術創造活動支援事業 6,888千円

良質で多様な文化芸術の創造活動の更なる活性化と自立した活動に向けた取組を行う事業に対し助成するとともに、専門家の支援等により、鹿児島の文化芸術をリードする企画運営能力に優れた人材を育成します。

③(新) 第40回霧島国際音楽祭運営事業 66,823千円

第40回の音楽祭にふさわしいプログラムとして、音楽と映像を融合させた「アニバーサリーコンサート」や国内外を代表する著名な演奏家の出演など、趣向を凝らした多彩なコンサート等を実施するとともに、若手演奏家の育成や国内外との交流を図るため、音楽祭の出演演奏家等による講習会を行います。

○開催期間 2019年7月18日～8月4日
○場所 みやまコンセル ほか



霧島国際音楽祭

④(新) 「県民の日」関連事業 18,520千円

明治150年を記念し、県民が郷土に対する理解と関心を深め、自信と誇りを持って、より豊かな鹿児島県を築き上げることを期する日として制定した「県民の日」(7月14日)に、記念式典や県有の常設展示施設における入館・入園料の無料化等を実施します。

II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興(3)

(4)「する・みる・ささえる」スポーツの振興

①^新 平成31年度全国高等学校総合体育大会開催事業 329,996千円

高校生最大のスポーツの祭典である全国高等学校総合体育大会を鹿児島・熊本・宮崎・沖縄の南部九州4県で開催し、本県では、総合開会式と6競技7種目を実施します。

- 総合開会式 2019年7月27日 鹿児島アリーナ
- 競技開催期間 2019年7月24日～8月20日
- 開催競技・種目 体操競技・新体操、バスケットボール、卓球、柔道、フェンシング、カヌー

② 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」開催関係事業 3,738,569千円

本県で開催する国体及び全国障害者スポーツ大会に向けて、開催準備を着実に進めるとともに、競技会場となる施設の整備や、国体で天皇杯・皇后杯の獲得を目指すための競技力向上を図ります。

- 開催準備事業
県実行委員会における各種開催準備事業
- 競技役員等養成事業
審判員など競技役員等の計画的な養成
- 競技別リハーサル大会運営費補助事業
会場地市町村が開催する国体競技別リハーサル大会に要する経費の補助
- 会場施設整備事業
県有施設の整備及び市町村の施設整備に要する経費の補助
- 競技力向上対策事業
国体で天皇杯・皇后杯獲得を目指すための競技力向上対策



③ 県民総ぐるみ・鹿児島ユナイテッドFC支援事業 33,000千円

2019シーズンからJ2に昇格する「鹿児島ユナイテッドFC」を通じて、本県観光を広くPRするとともに、同チームの活動支援を行います。



④^新 東京2020オリンピック聖火リレー実施準備事業 13,829千円

県民が東京オリンピックに触れる機会を創出するため、本県において2020年4月28日・29日に実施される聖火リレーの準備（ランナーの募集など）を行います。

Ⅲ 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現（1）

（1）結婚、妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり

① 出会い・結婚相談事業 15,581千円

結婚を希望する方の出会いや結婚を実現するため、「かごしま出会いサポートセンター」において、会員登録管理システムを利用したマッチングや成婚に向けた支援を行います。



©pref kagoshima greboo

② 地域少子化対策強化事業 18,763千円

少子化問題に対応するため、体験型婚活イベントなど多様な出会いの場の創出支援や、地域における男性の積極的な家事・育児参画の促進など、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運の醸成を図ります。

③ 特定診療科医師派遣事業 14,259千円

安心して子どもを産み育てられる環境を目指し、鹿児島大学と連携して、産科医が不足する県立病院をはじめとする地域の中核的な病院等に産科医を派遣します。派遣人数を1名から2名に拡充します。

④ 医師修学資金における特定診療科枠 9,000千円

将来、県内の産科・小児科の地域の中核的な病院等に勤務しようとする医学生に修学資金を貸与します。

⑤ 産科医療体制確保支援事業 26,836千円

産科医療体制の確保が困難な地域において、市町村が新たに産科医等を確保するための取組を支援します。

（2）安心して子育てができる社会づくり

① かごしまウェルカムベビープロジェクト

安心して妊娠・出産ができる環境を整備するため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援に取り組みます。

○ 妊産婦支援・交流促進事業、^⑧ 出前女性健康相談従事者スキルアップ事業 2,799千円

大型商業施設など妊産婦が日頃行きやすい場所で「出前女性健康相談」を実施するとともに、相談従事者のスキルアップを図ります。



○^⑧ 高齢者による子育て支援活動の促進 3,396千円

高齢者グループの活動支援において、子育て支援活動に対する加算ポイントを新設するなど、高齢者による子育て支援活動を促進します。

Ⅲ 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現（2）

② 乳幼児医療給付事業

267,803千円

経済的な理由から受診を控えることによる症状の重篤化を防ぐため、住民税非課税世帯の未就学児を対象に、医療機関等での窓口負担をなくす乳幼児医療給付費の助成を行う市町村に対し、経費の一部を助成します。

③⑨ 幼児教育・保育の無償化

1,037,406千円

本年10月から実施される幼児教育・保育の無償化について、国や市町村等と連携し、適切に対応します。

※今回は、市町村のシステム改修経費等（無償化支援等事業）を計上



④⑨ 保育士修学資金貸付等事業

187,229千円(⑩3補)

質の高い保育士の確保及び県内定着を図るため、保育士養成施設に在学する学生に対する修学資金等の貸付けを行います。

※今回は、貸付金の原資等（国二次補正を活用）を実施主体へ交付するための予算を計上

⑤⑨ 保育士人材バンク登録事業

7,909千円

県内の待機児童の解消を図るため、県が行う保育士登録の仕組みを活用した「鹿児島県保育士人材バンク」を設置し、保育人材確保に取り組む市町村に対して、必要な情報を提供します。

⑥⑨ 特別な配慮を要する幼児に関する研修 1,435千円

幼稚園、認定こども園等の管理者及び幼稚園教諭を対象とした研修を実施し、パステルゾーン幼児（発達障害の疑いのある幼児）を含む特別な配慮を要する幼児の知識や対応方法などの理解を深めます。

⑦⑨ 医療的ケア児保育支援モデル事業 6,759千円

医療的ケア児の地域生活支援の向上を図るため、保育所等において医療的ケア児の受入を可能とするための体制を整備する市町村に対して、助成します。

(3) 子どもたちが未来に希望を持てる社会づくり

①⑨ 子ども食堂みんなで応援プロジェクト

1,792千円

支援企業等を含めたネットワーク会議の開催や登録制度による支援のマッチング、活動状況の広報、相談窓口の開設、既存制度を活用した活動支援など、子ども食堂の取組を総合的に支援します。



②⑨ 子どもの生活支援対策周知・啓発事業 2,170千円

家庭の経済状況等にかかわらず、子どもが将来の夢に向かって希望を持ちながら挑戦できる環境整備を図るため、子どもの生活支援対策を掲載したリーフレット等を作成し、保護者等に配布します。

Ⅳ 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保(1)

(1) 心豊かに生涯を送れる健康長寿県の創造

① 健康寿命延伸総合対策事業 21,033千円

脳卒中をはじめとする生活習慣病及びロコモティブシンドロームの発症・重症化を予防し、県民の健康寿命の延伸を図るため、関係団体や産業界と連携して、県民の生活習慣の改善や健康づくりを支援する社会環境整備を推進します。



○ メタボリックシンドローム予防対策事業

肥満や生活習慣病を予防・改善するため、関係団体と連携して、生活習慣の改善や健診受診率の向上を図ります。

○ 健康づくりを支援する社会環境整備事業

「かごしま食の健康応援店」や「たばこの煙のないお店」、「職場の健康づくり賛同事業所」の拡大など、県民の健康づくりを支える社会環境の整備を図ります。



○ 脳卒中对策推進事業

脳卒中に重点を置いた生活習慣病対策に集中的に取り組めます。



○(新) ロコモ・フレイル予防啓発促進事業

青壮年期から高齢者までを対象としたロコモ予防による運動機能の維持・向上と食によるフレイル（虚弱）予防の一体的な取組を市町村や事業所等と連携して実施します。

○(新) 鹿児島島のウェルネススポット(健康づくりスポット)普及事業

「鹿児島島のウェルネス」（「健康・癒やし・長寿」に有益な地域資源）から選定した食と公衆浴場の「鹿児島島のウェルネススポット(健康づくりスポット)」の普及を行い、県民の心身両面からの健康づくりを促進します。

②(一部(新)) 歯科口腔保健推進事業 12,926千円

県民の歯科口腔保健の向上を図るため、「口腔保健支援センター」を設置し県民に対して歯科口腔保健に関する普及啓発を行うとともに、ライフステージに応じた取組や多職種の連携による口腔ケア体制の整備を行います。

③(新) HTLV-1等母乳を介する母子感染対策推進事業 3,800千円

母乳を介する母子感染を防ぐため、ヒトT細胞白血病ウイルス1型（HTLV-1）等の抗体陽性妊婦から生まれた乳児の粉ミルク代の一部を助成します。

Ⅳ 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保(2)

④ 自殺対策事業 47,067千円

県自殺対策計画に基づき、総合的な自殺対策を推進するため、関係機関、団体と連携し、相談支援、人材育成、普及啓発などの地域の実情に応じた取組を実施するとともに、市町村自殺対策計画策定等の支援を行います。

(2) 地域包括ケアの推進

① かごしま介護予防地域力強化推進事業 3,293千円

介護予防の充実・強化を図るため、市町村がリハビリテーション専門職等を住民運営の通いの場などに活用する仕組みづくり等を支援します。



② 保険者機能強化支援事業 3,822千円

地域包括ケアシステムの推進において、市町村が行う自立支援・重度化防止や地域課題の解決に向けた取組を促進するために、地域ケア会議が効果的に実施できるよう、市町村の状況に応じた支援を行います。

③^新 措置入院者の退院後支援体制整備事業 1,179千円

措置入院者の円滑な社会復帰を促進するため、退院後支援計画を作成し、関係機関と連携した継続的な退院後支援を行う体制を整備します。

(3) 誰もが安心して必要な医療を受けられる地域づくり

①^新 新薩南病院基本構想策定等事業(県立病院事業特別会計) 16,808千円

建設場所や新たな診療科等の検討を行う「新薩南病院基本構想策定委員会」を設置し、基本構想を策定するとともに地質調査等を行います。

② 地域医療介護総合確保基金造成事業 2,341,161千円

病床の機能分化・連携、在宅医療の推進、介護施設等の整備、医療・介護従事者の確保・養成など、医療・介護サービスの提供体制の整備を推進するため、基金を造成します。

③ 緊急医師確保対策事業 252,631千円

地域医療を担う医師を確保するため、医師修学資金の貸与や県外からのU・Iターンの促進、初期臨床研修医の確保などの対策を実施します。



<主な取組>

- 医師修学資金の貸与（地域枠、特定診療科枠（診療科を拡充））
- 特定診療科医師派遣
- 女性医師復職支援
- 離島・へき地視察支援事業
- 専門医養成支援事業 など

④ 救急医療確保対策事業 536,727千円

救急時の医療を確保するため、救急医療を行う医療機関の運営や施設・設備の整備を支援するとともに、鹿児島県ドクターヘリの運航に対する助成等を行います。

V 豊かな自然との共生と地球環境の保全(1)

(1) 自然と共生する地域社会づくり

① 特定鳥獣総合管理対策推進事業 40,562千円

鳥獣による農林業、生活環境及び自然生態系への影響が深刻であることから、科学的、順応的に鳥獣個体群管理を行い、農林業の健全な発展、生活環境の保全及び自然生態系の維持を図ります。

② 水俣病対策事業 4,124,465千円

水俣病の認定審査業務を行うとともに、「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法」に基づく医療費助成等を行います。

③ 奄美の世界自然遺産登録に向けた取組 206,933千円

奄美の世界自然遺産登録に向けて、登録に必要な取組や気運の醸成を推進するほか、登録後も見据え、自然環境の保全と利用の両立に必要な取組を行います。

- 国際自然保護連合(IUCN)による現地調査への対応
- 自然環境に配慮した公共事業の推進
- 世界自然遺産シンポジウムの開催
- 世界自然遺産奄美トレイルのルート選定・標識設置
- 「奄美自然観察の森」の再整備の支援 等



奄美自然観察の森から望む龍郷湾

(2) 地球環境を守る低炭素社会づくり

①(一部^新) かごしま低炭素社会モデル創造事業(屋久島) 6,493千円

ほぼ全ての電力が水力発電で賄われている屋久島において、二酸化炭素の発生が抑制された先進的な地域づくりを促進し、モデル性や発信性の高い取組を行います。

② 森林にまなびふれあう推進事業(森林環境税関係事業) 28,503千円

森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成を図るため、森林にふれあう機会を提供するとともに、小中学校等における森林環境教育や多様な主体による森林づくりなどを推進します。

- 森林とのふれあい推進事業:森林とふれあう機会の創出、県民の森林づくりへの参加の促進等
- 未来につなぐ森林環境教育推進事業:小中学校の森林・林業教育の支援
- 多様な主体による森林づくり推進事業:企業や森林ボランティア等による森林づくりを推進等

③ 森林をまもりそだてる整備事業(森林環境税関係事業) 411,808千円

地球温暖化防止など森林の持つ公益的機能の維持・増進を図るため、間伐や再造林等の森林整備や県産材の利用拡大を推進します。

- 未来につなぐ森林づくり推進事業:間伐、路網整備、再造林の推進等
- 里山林総合対策事業:雑木竹林や枯損木等の伐採整理等
- 木のあふれる街づくり事業:施設の木造化、内装木質化への助成等

V 豊かな自然との共生と地球環境の保全(2)

④ 造林事業 1,802,800千円

地球温暖化防止や水源かん養など森林の有する多面的な機能を発揮させる観点から、間伐や再造林等による多様で健全な森林づくりに取り組みます。

(3) 「エネルギーパークかごしま」の創造

① 「エネルギーパークかごしま」推進事業 73,885千円

多様な再生可能エネルギーが有効活用され、その供給において全国トップクラスとなる「エネルギーパークかごしま」の実現を目指し、地域特性を生かした再生可能エネルギーの導入を促進する事業を展開します。

【主な事業】

- 再生可能エネルギー推進委員会事業
 - ・「エネルギーパークかごしま」の実現に向けた推進方策の検討や進捗管理
- 再生可能エネルギー加速化支援事業
 - ・地熱バイナリー発電や小水力発電などの導入可能性調査等への支援
- 竹バイオマスエネルギー利用促進事業
 - ・エネルギー利用のための技術開発への支援や課題解決方策の検討
- 地熱資源を活かしたまちづくり事業
 - ・地熱資源を活かしたまちづくりのための研修会・検討会等の開催
- ^②新エネルギーをシェアするまちづくり事業
 - ・エネルギーの地産地消のまちづくりに係る事例調査や概略モデルの検討等
- 水素エネルギー利用促進事業
 - ・本県の地域特性を生かした水素エネルギー利活用の事業化に向けた詳細調査や水素社会の実現に向けたロードマップの作成等

②^② 燃料電池自動車導入支援事業 5,000千円 水素ステーション設備整備支援事業 46,000千円

水素社会の実現に向けて、県内における燃料電池自動車の普及拡大を図るため、燃料電池自動車の導入や水素ステーション設備の設置に要する経費の一部を助成します。



トヨタ自動車(株) MIRAI



水素ステーション



本田技研工業(株) CLARITY FUEL CELL

VI 安心・安全な県民生活の実現(1)

(1) 強靱な県土づくりと危機管理体制の強化

① 防災研修センター整備推進事業(展示等改修事業) 31,835千円

県民の地域防災力の向上を図るため、防災研修センターの展示施設等を近年の自然災害を踏まえた最新の情報に更新するための改修を行います。

②^新 災害派遣福祉チーム養成事業 1,500千円

災害時に、高齢者や障害者など、災害時要配慮者の福祉ニーズに的確に対応するため、避難所等で福祉支援を行う災害派遣福祉チームの養成研修を行います。

③ 橋梁の耐震補強 674,940千円

緊急車両等の通行を確保するため、橋梁の耐震補強を行います。

➤主な実施箇所 県道菱刈横川線 湯之尾橋(伊佐市)など



橋梁補修(塗装塗替)

④ 道路補修事業(長寿命化対策) 4,339,541千円

橋梁やトンネル等の道路施設の老朽化に対して、計画的な点検及び補修を行います。

⑤ 河川改修事業(浸水対策) 2,583,000千円

沿川に資産が集積している都市河川やこれまでに大きな浸水被害を受けた河川の抜本対策を行います。

➤対象河川 新川, 稲荷川, 郡山甲突川, 万之瀬川, 雄川, 神之川, 別府川, 山田川, 綿打川



新川

⑥ 県単河川等防災事業(寄洲除去) 900,000千円

河川の氾濫を未然に防止するため、着実に寄洲の除去を行います。

⑦ 総合流域防災事業(砂防事業等調査) 1,278,000千円

土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を行うため、土砂災害の被害を受けるおそれがある箇所の調査を行います。

➤対象 土石流危険渓流, 地すべり危険箇所, 急傾斜地崩壊危険箇所等

VI 安心・安全な県民生活の実現(2)

⑧ 火山砂防事業 2,224,863千円

火山地域の荒廃溪流において、土砂流出による災害から人家、耕地等を守るため、砂防堰堤や護岸工等の整備を行います。



砂防堰堤

⑨ 急傾斜地崩壊対策事業 3,026,050千円

がけ崩れによる土砂災害から住民の生命を守るため、擁壁工、法面工などの急傾斜地崩壊防止施設の整備を行います。

⑩ 港湾海岸堤防等老朽化対策緊急事業 297,400千円

海岸保全施設について、予防保全型の維持管理を行うため、長寿命化計画に基づいた老朽化対策工事を実施します。

⑪ 建築物耐震化促進事業 278,652千円

大規模な地震に備えて県民の生命等の安全性を確保するため、法律で耐震診断を義務づけられた大規模建築物の耐震改修等費用の一部を助成します。

➤対象建築物

- ・昭和56年以前に建築された、3階以上かつ延べ面積5,000㎡以上のホテル・旅館、百貨店、店舗 など

⑫⑬ 大規模盛土造成地調査事業 7,500千円

地震による滑動崩落に対する安全性を見える化し、造成宅地の防災・減災対策を促進するため、国が作成・公表を行う大規模盛土造成地マップについて、現地確認及び造成年代調査等を行うことにより精度の向上を図ります。

⑬ 交通安全施設整備事業(路面標示整備) 736,008千円

燃ゆる感動かごしま国体の開催等に向けて、交通の安全と円滑を図るため、路面標示について重点的に補修を行います。

- 区画線(中央線、外側線など)
- 道路標示(横断歩道、停止線など)
- 法定外表示等(減速マーク表示など)



路面標示

VI 安心・安全な県民生活の実現(3)

⑭ 原子力防災対策事業 310,735千円

防災活動に必要な資機材の整備，原子力防災訓練の実施など，原子力防災対策の充実を図ります。



⑮ 原子力安全・避難計画等防災専門委員会運営事業 5,299千円



川内原子力発電所に係る安全性の確認や避難計画の検証など原子力発電所に関する諸課題について，技術的・専門的見地から意見，助言を得るため，鹿児島県原子力安全・避難計画等防災専門委員会を運営します。

⑯ 災害時緊急医薬品等確保事業(安定ヨウ素剤整備事業) 28,241千円

P A Z圏内の全ての住民及びU P Z圏内の住民で，一定の要件に該当し，希望する方に対して安定ヨウ素剤の事前配布を行います。

(2) どこよりも安全で安心して暮らせる地域社会づくり

① 警察機能強化事業 44,634千円

治安情勢や地域情勢の変化に的確に対応するため，新たな形態の犯罪に対処する専門的捜査員の育成強化や小規模警察署への支援の強化などを推進し，県警察の機能強化を図ります。

② 性犯罪・交通事故被害者等支援事業 10,434千円

性犯罪被害者等の支援を行うため，性暴力被害者サポートネットワークかごしま（通称：FLOWER）の相談拠点において，専門のコーディネーターによる相談対応や，医療費等の公費負担などの各種支援を実施するとともに，交通事故被災者等の救済に寄与するため，交通事故相談等を実施します。

③^新 再犯防止推進事業 1,126千円

県民が犯罪による被害を受けることを防止し，安全で安心して暮らせる社会の実現に寄与するため，再犯の防止等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するとともに，再犯の防止に関する県民への意識啓発や刑期を終了した者等の居場所づくりなどの活動を推進します。

VII 暮らしが潤い世界につながる県土の創造(1)

(1) 人やモノの交流を支える交通ネットワークの形成

① 主要幹線道路等の整備 21,501,058千円

地域間の交流・連携の強化，産業や観光の振興のほか，地域の安心・安全を確保するため高規格幹線道路等の整備を進めます。

主な事業

- 高規格幹線道路(国直轄)
東九州自動車道，南九州西回り自動車道
- 地域高規格道路
北薩横断道路(広瀬道路，阿久根高尾野道路)
都城志布志道路(末吉道路，有明志布志道路，志布志道路)
大隅縦貫道(吾平道路)



北薩横断道路(泊野道路 さつま泊野IC)

② 臨港道路(鴨池中央港区線)の整備 384,125千円

鹿児島港における港湾物流の円滑化や臨海部の渋滞緩和などを図るため，臨港道路の整備を推進します。

③ クルーズ船の受入環境整備 1,147,870千円

予約の重複や船舶の大型化に対応するため，マリンプォートかごしまにおける22万トン級のクルーズ船が接岸できる新たな岸壁の整備など，クルーズ船の受入環境を整備します。



マリンプォートかごしま

④ 志布志港国際バルク戦略港湾の整備 407,975千円

志布志港において，飼料穀物の効率的な輸入に向けた船舶の大型化に対応するため，国際バルク戦略港湾としての整備を推進します。



志布志港

⑤ 川内港の輸出入促進に向けた港湾計画調査 15,800千円

本県の主要な輸出入港である川内港において，コンテナ船の大型化や貨物の増大に対応するため，港湾計画改訂に必要な調査・検討を行います。

VII 暮らしが潤い世界につながる県土の創造(2)

⑥ 屋久島空港滑走路延伸調査事業 45,000千円

大都市圏からのＬＣＣ等のジェット機就航に必要とされる滑走路延伸の事業化に向けて、住民の合意形成を図る手続きであるＰＩ（パブリック・インボルブメント）等を行います。

⑦^新 鹿児島空港将来ビジョン策定事業 2,893千円

空港や航空業界を取り巻く様々な環境変化を踏まえ、鹿児島空港の目指すべき将来像や、その実現に向けて必要な施策等について検討を行い、「鹿児島空港将来ビジョン」を策定します。

⑧ 鹿児島空港国際化促進事業 115,355千円

鹿児島空港発着の国際定期路線の維持・充実を図るとともに、新規路線開設に向けた取組を推進するため、航空会社に対する運航支援や利用団体に対する運賃の助成等を行います。



鹿児島空港

⑨^新 在来線鉄道利活用支援事業 6,000千円

在来線鉄道の利活用を図るため、在来線鉄道を利用して、食や温泉など県内各地の「鹿児島のウェルネス」を体験する旅行商品の造成を支援します。



はやとの風

(2) 個性豊かで魅力ある景観づくりと活力あるまちづくり

① 中央町19・20番街区公共空間創出支援事業 557,072千円

中央町19・20番街区で実施されている再開発事業について、陸の玄関口にふさわしい都市景観に配慮したデザインや公共性の高い空間の創出に要する費用の一部を助成します。



中央町19・20番街区イメージパース

② 千日町1・4番街区公共空間創出支援事業 487,400千円

千日町1・4番街区で実施されている再開発事業について、南九州随一の繁華街・商業集積地である天文館地区の観光や交流を促進する公共性の高い空間の創出に要する費用の一部を助成します。

VIII 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興(1)

(1) 個性を生かした地域づくり

①^新 地域力を生かした個性ある商店街づくり支援事業 1,212千円

各商店街におけるキャッシュレス化の推進などの新たな取組や計画づくり等についてアドバイザーによる助言を行うほか、県内外の先駆的取組の視察やセミナーの開催等により、個性ある商店街づくりを促進します。

②^新 中山間地域等集落活性化推進事業 20,212千円

中山間地域等の集落の活性化を図るため、地域を支える担い手の育成・確保に取り組むとともに、地域おこし協力隊等の外部人材の活用を支援するなど本県への移住・交流を促進します。

③^新 農村のポテンシャル発掘・活用推進事業 4,302千円

農村地域の活性化を図るため、豊かな自然や食、農業体験等の癒やしをもたらす地域資源の発掘・高付加価値化等への取組を支援します。



④ 空き家対策啓発等支援事業 2,392千円

国、県、市町村及び空き家対策に関連する専門家団体で構成する「かごしま空き家対策連携協議会」において、市町村の空き家対策の取組を推進します。

⑤^新 かごしま空き家活用促進事業 5,106千円

空き家のニーズ等に関する基礎調査の実施や優良な空き家活用事例の表彰等による情報発信により、移住者向けの住まいの整備や地域の交流施設としての空き家活用を促進します。

⑥^新 空き家活用セーフティネット住宅改修事業 5,250千円

空き家を賃貸住宅として利用するための改修工事を行い、高齢者や移住者等の住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅として登録する所有者等に対し、市町村が補助する改修費の一部を助成します。

⑦^新 ふるさとワーキングホリデー推進事業 12,405千円

都市部の若者等が一定期間地域に滞在し、働いて収入を得ながら地域住民との交流等を通じて、地域での暮らしを体感し、地域との関わりを深める機会の提供に取り組みます。

(2) 島々の魅力を生かした奄美・離島の振興

① 奄美群島航路運賃軽減事業・奄美群島航空運賃軽減事業 1,220,778千円

離島住民の移動コストに係る負担軽減を図るため、これまでの対象者に加え、奄美群島外の学校に在学する者で、奄美群島の住民に扶養されている者等を新たに運賃軽減の対象とします。

② 世界遺産「奄美・沖縄一屋久島」を結ぶ航路支援事業 8,400千円

世界自然遺産登録を目指す「奄美・沖縄」と世界自然遺産登録地の「屋久島」間の周遊性を向上させるため、両地域を結ぶ航路の運航費に対し、助成を行います。

VIII 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興(2)

③ 奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業

664,522千円

奄美群島から本土へ出荷する際の輸送コストの負担軽減を図るため、これまで実施している農林水産物に加え、奄美群島で製造された加工品、原材料等を新たに支援の対象品目とします。



(3) つながる地域の力「共生・協働かごしま」の実現

① 地域・ビジネス連携アドバイザーネットワーク形成事業

1,686千円

地域課題をビジネスの手法を活用しながら解決するソーシャルビジネス（コミュニティビジネス）などの持続可能な取組を促進するため、実践的な講座を開催するとともに、アドバイザーのネットワーク化を図ります。

② 共生・協働センター業務委託事業

11,657千円

地域コミュニティ、NPO、企業等による地域課題の解決に向けた取組を促進するため、共生・協働センターにおける相談対応、情報発信など民間の特性を生かせる業務を委託します。



③ 地域貢献活動サポート事業

12,350千円

共生・協働による地域社会づくりの担い手となるNPO、地域コミュニティ等の多様な主体による地域課題の解決に向けた活動の活性化を図るため、「鹿児島県共生・協働の地域社会づくり基金」への寄附金を活用して、その活動に必要な経費の一部を助成します。

④ NPO共生・協働・かごしま推進事業

8,672千円



少子高齢化等に伴う様々な課題解決に向けて、NPO等から企画提案のあった事業を、県がNPO等と協働して取り組むことにより、地域に根ざした共生・協働の取組を推進します。

⑤ ふるさとの道サポート推進事業

11,158千円

地域住民等による自主的な道路の清掃美化活動を推進するため、ボランティア（ふるさとの道サポーター）の活動を支援・奨励します。

⑥ みんなの水辺サポート推進事業

19,475千円

地域住民等による自主的な河川・海岸の清掃美化活動を推進するため、ボランティア（みんなの水辺サポーター）の活動を支援・奨励します。



IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現(1)

(1) 国内外における戦略的なPRの展開

① 戦略的プロモーション展開事業 8,780千円

新鹿児島PR戦略に基づき、キャッチコピー「どんどん鹿児島」も活用しながら、国内外に向けて効果的な情報発信を積極的に実施することにより、本県の認知度向上及びイメージアップを図ります。

② 鹿児島県産品等セールス推進事業 28,907千円

国内外において、経済界と連携した知事トップセールスを実施するとともに、首都圏等の高級レストラン、高級スーパー等への売り込みを通じ、「鹿児島の食」のブランド力向上に向けた情報発信を行うほか、食材活用の定着・定番化を目指します。



香港トップセールス(平成31年1月)

(2) 観光維新 鹿児島の創造

① 鹿児島港本港区エリアまちづくり事業 29,690千円

鹿児島港本港区エリアまちづくりについて、国際的な観光都市にふさわしい「来て見て感動する観光拠点」の形成に向けた事業化への取組を進めます。



鹿児島港本港区

②(新) 観光振興基本方針策定事業 2,183千円

観光立県かごしま県民条例に基づき、平成32年度からの5か年間で推進期間とする次期「鹿児島県観光振興基本方針」を策定します。

③ 魅力ある観光地づくり事業 1,100,000千円(県単公共)

魅力ある観光地づくりや国内外からの観光客の受入体制の充実を図るため、地域素材を活かしたにぎわい空間の整備をはじめ、観光案内板の多言語化や景観整備、沿道修景等を進めます。



雄川の滝展望所

IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現（2）

④ 観光かごしま大キャンペーン推進事業

85,000千円

行政と交通キャリアや旅館・ホテル業界などの民間が一体となったオール鹿児島で、首都圏や関西圏、北部九州地域などをターゲットとして、積極的な誘客対策や効果的な広報宣伝を展開します。

⑤⑧ 国内誘客プロモーション事業

66,661千円

観光需要を的確に把握して、観光客の世代や性別のみならず、趣味や関心事などの違いに応じた情報発信を行うとともに、増加する個人客へ効果的なプロモーションを実施することにより、観光客の誘致促進を図ります。



⑥ 東京オリンピック・パラリンピック等事前合宿誘致事業

14,035千円

東京オリンピック・パラリンピック等の国際スポーツ大会の開催効果を県内に波及させるため、市町村等の関係団体と一体となって、参加国が実施する事前合宿の誘致に取り組みます。

⑦ スポーツ観光王国かごしま確立事業

9,746千円

スポーツを通じた観光客の増加を図るため、官民一体となって、スポーツキャンプ・大会の誘致及び参加者・観客への本県観光PRに取り組みます。

⑧⑨ 海外誘客ステップアップ事業

122,418千円

ラグビーワールドカップ2019開催等の好機を捉え、国際航空路線の就航状況や、本県にとっての市場の有望性などに応じて、海外セールスや現地でのプロモーションなど各種インバウンド対策を官民一体となって戦略的に展開します。

⑨ 国際クルーズ船誘致促進事業

16,838千円

本県への国際クルーズ船寄港の誘致・高質化に向けたプロモーション等を戦略的・一体的に展開します。



IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現(3)

(3) かのしまの「食」などの国内外マーケットへの戦略的な展開

① 海外ビジネス支援事業 10,830千円

アジアを中心とした海外ビジネスの促進を図るため、貿易相談や商談会を実施するとともに、県産品の輸出促進に取り組む事業者に対する助成を行うなど、県内企業の海外事業展開を支援します。

②^新 かのしまの「食」販路拡大推進事業 19,163千円

安心・安全で良質な県産農畜産物のブランド力向上に向けて、安定的に生産・出荷できる産地づくりと、有利販売につながる販路拡大に取り組みます。



③ かのしまの農林水産物輸出促進ビジョン推進事業 25,535千円

「攻めの農林水産業」の実現に向けて輸出重点品目、輸出重点国・地域ごとに戦略的な取組を展開します。

④^新 「魅力発信」畜産物販路拡大対策事業 3,078千円

日本一の「鹿児島黒牛」, 「かごしま黒豚」や「かごしま地鶏」等の認知度向上と販路拡大を図るため、県内外における畜産フェアへの参加やPR活動、県産畜産物に対する理解醸成を図る取組を支援します。



⑤^新 「攻め」の畜産物輸出促進対策事業 10,563千円

海外における「鹿児島和牛」, 「かごしま黒豚」等の県産食肉のPR活動を展開し、輸出拡大への取組を支援します。



展示会のカット実演

⑥^新 世界に羽ばたく「かごしま茶」販路拡大事業 6,052千円



「かごしま茶」の国内外での認知度向上、販路拡大に取り組み、需要創出を図ります。

⑦ 目指せ世界ブランド！かごしま有機抹茶生産体制整備事業 2,590千円

かごしま茶の輸出拡大を図るため、世界各国に輸出対応可能な有機抹茶の生産拡大等に向けた有機栽培茶園の拡大や有機てん茶の品質向上などの取組を推進します。

IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現（4）

⑧⑨ かごしまのさかな消費拡大事業 2,795千円

県産水産物の消費拡大を図るため、県内外において生産者団体等が行う販売促進活動や県産水産物の認知度向上の取組、魚食普及活動を支援します。



⑨ かごしまのさかな海外市場拡大事業 5,198千円

鹿児島県水産物等輸出促進協議会の策定した輸出促進戦略に基づき、生産者等が行う海外における販売促進活動への支援を行うとともに、輸出専門人材の育成などに取り組みます。



(4) 国際化と多文化共生の実現

①⑨ かごしま多文化共生社会推進事業 16,818千円

県民と外国人が共生する多文化共生社会を推進し、外国人が住みやすい地域づくりを実現するため、多文化共生総合相談ワンストップセンター（仮称）を設置するとともに、関係機関等による連絡会議や、日本語・日本理解講座などを実施します。

②⑨ ベトナムとの交流促進事業 7,234千円

近年、県内企業等で従事する技能実習生を含め在住者数が国別で最多となっているベトナムとの交流を促進するため、県や経済界等からなる訪問団を派遣するとともに、ベトナムフェスタを開催します。

③ 英国自治体との交流促進事業 6,104千円

平成30年7月に友好協定を締結したロンドン・カムデン区及びマンチェスター市との交流を促進するため、青少年交流等を実施します。



英国自治体との友好協定

④⑨ 南加県人会創立120周年記念式典等参加事業 7,632千円

南加県人会創立120周年記念式典等に参加し、県人会の方々の御労苦に敬意を表するとともに、相互の親善を深め、本県と南加県人会との交流を深めます。

⑤⑨ 第20回鹿児島・シンガポール交流会議 8,597千円

アジアの貿易・金融の中心地として目覚ましい発展をとげているシンガポールとの各般にわたる交流を促進するため、交流会議をシンガポールで開催します。

IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現 (5)

(5) 「鹿児島県のウェルネス」のブランド化と交流の促進

①⑧ 「鹿児島県のウェルネス」推進事業

15,374千円

本県の「健康・癒やし・長寿」に有益な地域資源である「鹿児島県のウェルネス」について、広く県民への普及啓発を図るため、県内外でのイベント開催、「鹿児島県のウェルネス」にまつわるエピソード募集などに取り組めます。



②⑧ 「かごしま幸せプロジェクト委員会」事業

3,022千円

「かごしま幸せプロジェクト委員会」の開催等を通じて、県民が幸せを実感しながら暮らすことができる鹿児島県をつくるための様々な意見を伺うとともに、鹿児島県ならではの幸せな暮らし方を広く県内外に発信します。



③⑧ 「鹿児島県のウェルネス」観光客誘致促進事業

30,000千円

「鹿児島県のウェルネス」を活用した長期滞在等に資する体験型（アクティビティ）観光プログラムを開発するとともに、効果的な情報発信によるウェルネスツーリズムを展開し誘客促進を図ります。



④ 魅力・体験グリーン・ツーリズム推進事業

5,020千円

たまたま温泉

グリーン・ツーリズムを推進するため、農林漁業体験民泊の開業促進や農業体験プログラム等を提供できる人材の育成など受入態勢の充実・強化を図ります。

⑤⑧ ブルー・ツーリズム推進事業

1,096千円

ブルー・ツーリズムを推進するため、鹿児島県の海の魅力を発信するとともに、修学旅行等の漁業体験のために必要な漁船の安全対策、漁業体験メニューの充実化等の経費を支援します。



はやとの風

⑥⑧ 在来線鉄道利活用支援事業(再掲) 6,000千円

在来線鉄道の利活用を図るため、在来線鉄道を利用して、食や温泉など県内各地の「鹿児島県のウェルネス」を体験する旅行商品の造成を支援します。

X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興(1)

(1) イノベーションの創出と競争力のある産業の振興

①^新 かがしまIoT・AI推進プロジェクト事業 34,683千円

I T及び先端技術に関し、企業ごとの取組状況に合わせた段階的な支援を行うことで、県内中小企業の生産性向上や、競争力の強化等を図ります。

② 中小製造業者創業・新分野進出等支援事業 124,600千円

創業や新分野への進出等に取り組む中小製造業者等の社内中核人材の育成、研究開発等を支援し、また、独自の技術を用いた新産業の創出を目指す取組の研究開発等を支援します。

③ 起業家スタートアップ支援事業 70,656千円

起業のために要する負担を軽減することで、起業しやすい環境を整備し、新たな雇用の創出や、若者・女性の活躍の場の拡大、地域活性化を図るとともに、県内における起業及び大学発ベンチャー等の創出を促進するため、大学等に眠る技術シーズや地域への経済波及効果が高い事業等の発掘及び育成等を図ります。



④ プロフェッショナル人材戦略拠点事業 31,090千円

「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、地域金融機関や民間人材紹介会社等と連携の上、県内企業への即戦力人材の還流と、これらの人材を活用した県内企業の経営革新を促進します。

⑤^新 かがしま企業成長促進プログラム事業 4,191千円

県内企業が、就職に際して若年者等に「選ばれる企業」となるため、株式上場等に向けた経営者セミナーや成長戦略を策定するゼミ等を実施し、県内企業の成長促進及び競争力の向上を図ります。

⑥^新 伝統的工芸品等販路拡大支援事業 6,282千円

伝統的工芸品等の生産者に対する国内外の見本市等への出展助成や商品開発等に係る専門家による指導、伝統的工芸品の魅力を紹介するPR動画の作成等を行い、伝統的工芸品等の認知度向上、販路拡大等を支援します。



国際見本市に出品された工芸品

⑦^新 かがしまの本格焼酎海外展開事業 3,618千円

イギリスに本部を置く世界最大のワインとスピリッツの教育機関であるWS E Tに対して、関係団体と一体となって、本格焼酎の教育プログラムの積極的な展開を働きかけることにより、本県産本格焼酎の海外における認知度向上と販路開拓を図ります。

X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興(2)

(2)「攻めの農林水産業」に向けた戦略的な取組の展開

①(新) 生産性を飛躍的に向上させるスマート農業推進事業

25,953千円

スマート農業の推進を図るため、理解促進や産地における実証活動の支援など、現地への実装に向けた取組を行います。

②(新) 6次産業化ステップアップ事業

32,157千円

県産農林水産物の付加価値向上に向けて、関係機関・団体と連携しながら、6次産業化実践者等へ商品開発や販路拡大に必要な支援を継続的にを行います。



ロボット茶摘採機導入に向けた検討会

③(新) 水田等高度利用・需要対応型産地育成事業

9,208千円

生産性の高い水田農業の確立のため、主食用米に加え、加工用米（焼酎麴用）の生産確保を図るとともに、水田を利用した加工・業務用野菜の産地づくりなどを推進します。

④(新) かごしま茶産地力強化事業

2,551千円

時代に即した茶産地づくりを推進するため、産地における課題解決に向けた話し合い活動や全国茶品評会での多部門上位入賞を目指した取組等を支援します。

⑤ 産地パワーアップ事業

2,452,692千円

地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益作物・栽培体系への転換を図るための農業機械の導入や集出荷施設の整備等を支援します。

⑥ 畜産クラスター事業

3,489,659千円

地域の畜産クラスター協議会が実施する中心的経営体の収益性向上等を図るための畜舎や堆肥舎等の整備を支援します。

⑦ 全国和牛能力共進会出品対策事業

17,016千円

2022年度に本県で開催される第12回全国和牛能力共進会に向けて、関係機関・団体が一体となって、出品対策の強化に取り組みます。



全国和牛能力共進会の審査

⑧ 第12回全国和牛能力共進会推進事業

3,115千円

2022年度に本県で開催される第12回全国和牛能力共進会に向けて、実施計画の検討を進めるとともに、大会の気運醸成のための広報活動を行います。

⑨(新) 第5系統豚造成試験(試験研究事業)

22,366千円

「かごしま黒豚」のブランド維持・向上のため、造成後27年を経過している第2系統豚の後継となる新系統豚（第5系統豚）の造成試験に着手します。

X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興(3)

⑩ 木造公共施設整備事業 550,074千円

木材の需要拡大を図るため、地域材を利用した公共施設における木造・木質化（木造公共施設の整備、木質内装の整備など）を推進します。



木造公共施設(障害者施設)

⑪ かごしま材輸出拡大加速化事業 4,694千円

東アジア等へ向けた県産材の輸出を促進するため、関係者間の連携強化を図るとともに、輸出拡大に向けた取組を支援します。

- 内装材等製材品のPR
- 海外バイヤーの県内への招へい
- 外国語版パンフレット等の作成及び配布

⑫ 森林整備・林業木材産業活性化推進事業 177,200千円

持続的な林業経営を確立するため、間伐材の生産や路網の整備を推進します。

⑬⑬新 新たな森林管理システムの推進(森林環境譲与税関係事業)

88,000千円

平成30年5月制定の森林経営管理法に基づき創設される新たな制度（森林管理システム）の推進に向け、森林整備を実施する市町村の支援等に関する各種事業を実施します。

- 森林経営管理推進サポート事業
- 森林経営管理モデル事業
- 森林経営管理支援システム開発事業
- 苗木生産拡大推進事業
- 市町村森林管理技術者等養成事業 など

⑭⑭新 かごしまの竹と生きる産地づくり事業 9,405千円

豊富な竹林資源を生かした早掘りたけのこの生産振興と竹材の有効活用を図るため、担い手の育成や生産体制づくり、竹製品の需要拡大の取組を推進します。

⑮ ブリ人工種苗導入事業 21,263千円

養殖ブリの生産拡大と輸出の増大を図るため、県内養殖業者を対象にブリ人工種苗の生産・供給を推進します。



XI ライフスタイルをデザインできる働き方の創出(1)

(1) 働き方改革の推進

かごしま「働き方改革」推進事業

2,429千円

働き方改革に取り組む企業を「かごしま『働き方改革』推進企業」として認定するとともに、労働環境改善に向けた実践講座の開催や意欲のある企業へのアドバイザー派遣により、県内企業の「働き方改革」に関する積極的な取組を促進します。

(2) 若年者等の県内就職促進と多様な人材が就労できる環境づくり

①⑨ かごしま故郷人財確保・育成プロジェクト推進事業 8,317千円

地域産業を支える人財の確保・育成等を推進するため、官民連携した推進会議等を立ち上げるとともに、先進県等の情報収集や人財確保・育成等に関する調査等を行います。

②⑨ かごしま外国人材活躍推進戦略策定事業 3,835千円

外国人材の安定的な受入を図り、活躍を推進するため、外国人材の受入促進策や安心して働き、暮らすことができる環境整備の方向性を定める「かごしま外国人材活躍推進戦略」を策定します。

③⑨ かごしま外国人材活躍推進事業 2,512千円

外国人材の適正な雇用環境の形成を図るため、監理団体等が行う外国人材受入に関するセミナーへの助成を行います。

④⑨ 外国人材確保支援事業 4,321千円

県内企業等が外国人材採用活動において活用できる、本県の魅力や外国人材の活躍事例等をまとめた多言語版のパンフレットを作成します。

⑤⑨ 外国人材受入企画推進事業 2,660千円

外国人材の安定的な受入れを図るため、人材送出国において、関係機関とのネットワーク構築、本県や県内企業等のPR活動を行います。

⑥⑨ 県内企業採用力・定着力向上支援事業 3,525千円

県内企業の人材確保や、若年労働者の離職防止を図るため、県内企業の採用力や定着力を向上させるセミナー等を開催します。

⑦⑨ 「かごJob」情報提供事業 7,260千円

U I ターン就職や地元定着の促進を図るため、就職情報提供サイト「かごJob」を改修し、スマホアプリを導入します。



進学・就職応援フェア
「みらいワークかごしま」

XI ライフスタイルをデザインできる働き方の創出(2)

(3) 地域産業の振興を支える人材の確保・育成

①^新 就農・就業を目指す人材育成事業 6,000千円

就農・就業を目指す人材の確保・育成を図るため、教育機関との連携や大都市圏での就業相談会の開催、農業インターンシップの実施を通じて、農業を知る・見る・体験する機会を提供します。

② 農業人材確保対策事業 3,923千円

農業分野における安定的な労働力の確保を図るため、農業法人等からの求人に関する相談対応や求人求職情報の収集、マッチングを行う「鹿児島県農業労働力支援センター」の活動を支援します。

③^新 農業分野外国人技能実習制度適正推進事業 2,421千円

外国人技能実習制度の適正な実施のための普及・啓発活動等に努めるとともに、本県の農業分野で活躍している外国人技能実習生と県民及び地域住民との交流を通じて、本県のイメージアップを図ります。



スマート農業の実演(農業大学校)

④^新 農業大学校実践力・創造力強化事業 7,611千円

スマート農業やGAP、6次産業化など農業の技術革新や経営の高度化に対応した人材の育成を図るため、農業大学校における教育カリキュラムや指導体制の充実を図ります。

⑤ がんばる女性農業者活躍支援事業 2,252千円

農業や地域づくりの担い手として活躍する女性農業者を育成します。

- 若手農業女子など新たな人材の掘り起こし
- 海外農家体験研修などによる次世代リーダーの育成
- 新商品開発等のビジネスチャレンジの支援



女性農業者による新商品の試食会

⑥ 新規漁業就業者定着推進事業 2,309千円

新規漁業就業者の確保及び漁業への定着率向上を図るため、関係機関と連携し、漁業学校において行う各種研修を支援します。



XII 持続可能な行財政運営

① 県有財産の有効活用

民間ノウハウの活用や広報の充実等による未利用地の売却等に引き続き積極的に取り組みます。

② ネーミングライツ制度の活用

8,000千円

ネーミングライツ制度を活用し、県立鴨池野球場において、新たな歳入確保により施設のサービスの維持・向上を図ります。

平和リース 球場

③ 滞納整理対策事業

14,768千円

特別滞納整理班による市町村と連携した個人住民税徴収対策や、自動車税納税お知らせセンターの設置による自主納税案内の実施などの取組により、県税収入未済額の縮減を図ります。

④ 職員数の適正管理

簡素で効率的な組織機構の整備や民間活力の活用等により、引き続き職員数の縮減を図るとともに、当面する国体等にも適切に対応するため、必要な人員を確保します。

- ・ 平成30年4月1日現在の一般行政部門の職員数 5,030人
(平成31年4月1日の最終的な職員数は、退職・採用の状況により確定)

⑤^新 AI等活用推進事業

1,880千円

AI（人工知能）を活用した会議録作成支援システムを導入することで、会議録作成等の単純作業を自動化し、行政事務の効率化を図ります。

⑥ 指定管理者制度の導入

平成32年度の霧島自然ふれあいセンターへの指定管理者導入に向けて、指定管理者選定委員会を設置し、指定管理者の候補者を選定します。

⑦^新 電気工事士免状交付事務委託事業

3,891千円

電気工事士免状交付申請者の利便性の向上及び事務の効率化を図るため、免状の交付事務を民間委託します。

⑧^新 次期鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業

3,638千円

本県における地域特性や可能性を最大限に生かしながら、引き続き、地方創生に向けた取組を推進するため、平成32年度以降の次期総合戦略を策定します。

五輪・燃ゆる感動かごしま国体・大会に向けた主な取組

全国高等学校総合体育大会の開催

高校生最大のスポーツの祭典である全国高等学校総合体育大会を鹿児島・熊本・宮崎・沖縄の南部九州4県で開催し、本県では、総合開会式及び6競技7種目を実施

○競技開催期間 2019年7月24日～8月20日

○開催競技・種目

体操競技・新体操, バスケットボール, 卓球, 柔道, フェンシング, カヌー

○開催市 鹿児島市, いちき串木野市, 薩摩川内市, 伊佐市, 霧島市

「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に向けた主な取組

2020年に開催する「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に向け、開・閉会式準備、会場施設整備及び競技力向上等を着実に実施

○ 開催概要

1 開催期間 国体:2020年 10月 3日～10月13日

大会: " 10月24日～10月26日

2 実施競技 国体:正式 37, 特別 1, 公開 5, デモスポ 36

大会:個人 6, 団体 7, オープン 3

3 国体競技別リハーサル大会

2019年4月から2020年3月にかけて40大会を開催

○ 事業内容

1 開催準備事業

1年前イベントの開催, ボランティアの募集及び養成, 式典実施要項の策定, 総合開・閉会式会場等整備実施設計, 競技会場整備実施設計, 合同配宿業務委託, 輸送実施計画の策定, 警備計画書の策定等

2 競技別リハーサル大会運営費補助事業

会場地市町村が開催する国体競技別リハーサル大会に要する経費の補助

3 会場施設整備事業

競技会場となる県有施設の整備及び市町村の施設整備に要する経費の補助

4 競技力向上対策事業

国体で天皇杯・皇后杯の獲得を目指すための競技力向上対策

五輪・燃ゆる感動かごしま国体・大会に向けた主な取組

五輪を活かす取組

○^(新) 東京2020オリンピック聖火リレー実施準備事業

県民が東京オリンピックに触れる機会を創出するため、2020年4月28日・29日の本県における聖火リレー実施準備(ランナーの募集など)

○ 東京オリンピック・パラリンピック等事前合宿誘致事業

関係団体と一体となって、参加国が実施する事前合宿を誘致

○ 東京オリンピック・パラリンピックの知名度を活かした「かごしま材」のPR

選手村ビレッジプラザの建設にあたり、品質の高い「かごしま材」を提供し、県内外にPR

奄美の世界自然遺産登録に向けた主な取組

1 世界自然遺産登録に向けた施策

- IUCN現地調査対応
- 自然環境に配慮した公共事業の推進
- 気運の醸成(シンポジウムの開催)
- 関係団体との検討会・部会の開催
- 推薦地内の県有地の管理 など



住用マングローブ(奄美大島)

2 自然環境の保全と利用の両立

- 奄美トレイルのルート選定(奄美市笠利, 瀬戸内町, 龍郷町)
- 「奄美自然観察の森」を魅力ある森林体験施設として再整備(H29~H33)
- 利用の適正化
- 世界遺産「奄美・沖縄一屋久島」を結ぶ航路支援事業

3 登録に向けたスケジュール(目標)

- | | |
|------------------------|------------|
| ○ ユネスコ世界遺産センターへ推薦書の再提出 | 2019年2月 |
| ○ IUCNによる現地調査 | 2019年夏から秋頃 |
| ○ IUCNによる世界遺産委員会への勧告 | 2020年春頃 |
| ○ 世界遺産委員会(登録可否決定) | 2020年夏頃 |

明治維新150周年を記念して後世に継承するための事業

概 要

これまで、県では、明治維新150周年記念事業として、観光プロモーション・イベント、魅力的なまちづくり、人材育成などの取組を推進してきたところですが、これらの取組を一過性のものとすることなく、特に幕末・明治維新期の歴史・文化等を後世に伝えるための事業や、次世代を担う人材育成などの取組を「明治維新150周年を記念して後世に継承するための事業」と位置付け、来年度以降も引き続き実施していくこととします。



平成31年度の主な事業

- **鶴丸城御楼門の建設（179,052千円）**
「鶴丸城御楼門建設協議会」に対し、御楼門建設に係る経費を負担するなど、2020年3月の完成に向けた取組を支援します。
- **鶴丸城跡保全整備事業（104,628千円）**
県指定史跡である鶴丸城跡の北御門周辺部石垣の修復工事や国の史跡指定に向けた取組等を行います。
- **「明治日本の産業革命遺産」等次世代への継承推進事業（17,196千円）**
- 新** **「県民の日」関連事業（18,520千円）**
明治150周年を記念し、県民が、郷土に対する理解と関心を深め、自信と誇りを持って、より豊かな鹿児島県を築き上げることを期する日として制定した「県民の日」（7月14日）に、記念式典や県有の常設展示施設における入館・入園料の無料化等を実施します。
- 新** **薩長土肥連携事業（2,201千円）**
明治維新150周年を契機に薩長土肥4県が締結した「同盟」に基づき、青少年の相互交流などの取組を展開します。
- **英国自治体との交流促進事業（6,104千円）**
平成30年7月に友好協定を締結したロンドン・カムデン区及びマンチェスター市との交流を促進するため、青少年交流等を実施します。
- **かごしま青年塾運営事業（2,101千円）**
明治維新150周年を契機に、様々な分野において地域社会をリードする人材を育成するため、本県の教育的風土や伝統を生かした「かごしま青年塾」を将来の鹿児島を担う青年層を対象に実施します。



御楼門完成イメージ



明治日本の産業革命遺産
（旧集成館機械工場）



薩長土肥同盟



英国自治体との友好協定



かごしま青年塾

「庁内職員による鹿児島県の活性化委員会」 関連事業一覧

庁内職員による鹿児島県の活性化委員会

部局の枠等にとらわれず、庁内横断的かつ自由な発想で、本県を活性化するためのアイデアを出し議論を行う委員会

- ◆ 知事をトップに、各部局の係長～課長級の職員17名を委員とし、平成28年度に設置
- ◆ 委員会では、鹿児島県の地域資源を生かした施策の展開などについて、活発に意見交換
- ◆ 委員からの提案及び意見交換をもとに、鹿児島県の活性化を図るための事業・取組を実施



平成31年度事業・取組

○ 「鹿児島県のウェルネス」の一斉展開

⑧ 「鹿児島県のウェルネス」推進事業（15,374千円）

本県の「健康・癒やし・長寿」に有益な地域資源である「鹿児島県のウェルネス」について、広く県民への普及啓発を図るため、県内外でのイベント開催、「鹿児島県のウェルネス」にまつわるエピソード募集などに取り組みます。

⑨ 「鹿児島県のウェルネス」観光客誘致促進事業（30,000千円）

「鹿児島県のウェルネス」を活用した長期滞在等に資する体験型（アクティビティ）観光プログラムを開発するとともに、効果的な情報発信によるウェルネスツーリズムを展開し誘客促進を図ります。



※イメージ

⑩ 在来線鉄道利活用支援事業（6,000千円）

在来線鉄道の利活用を図るため、在来線鉄道を利用して、食や温泉など県内各地の「鹿児島県のウェルネス」を体験する旅行商品の造成を支援します。



※イメージ

○ 鹿児島県の魅力発信

- ・ 「かごしまふるさと屋台村」と連携して県産食材をPRすることで、かごしまの食文化の発信や県産農林水産物の付加価値向上を図ります。
- ・ 県観光サイト内に「鹿児島県のスポーツ合宿」の魅力を発信する各種情報・機能（競技施設の仕様・比較や観光スポット等）を盛り込んだ特集コーナーを設置します。
- ・ プラスチック製品に代わる実用的竹製品の開発・普及
・ PRに取り組み、日常生活における竹製品の浸透と需要拡大を展開し、かごしまの竹をPRします。



※イメージ

平成31年度ゼロ予算事業（主なもの）

厳しい財政状況の中にあって特別な予算を使うことなく、県が有している人材や施設、ネットワークなどを活用して、創意工夫により実施する事業を「ゼロ予算事業」と位置付けて実施。

事業名	具体的な取組内容	担当課名
1 職員の技術・知識等の活用		
かごしま県政出前セミナー	県民からの要望に応じて、県政の課題や県が重点的に取り組んでいる施策等について、県職員が集会等に出向き直接説明を行い、意見交換を通して対話や交流を推進するとともに、県政についての県民の理解と協力を得る。 希望に応じて、県庁見学と併せて県庁内でもセミナーを実施する。	PR・観光戦略部 広報課
ふるさとの道クリーンアップ事業	県職員による国道道の一定区間の美化活動を実施する。	全地域振興局・ 支庁
我が事・丸ごとの地域づくりの推進	我が事・丸ごとの地域づくりの一環として、瀬戸内町が平成29年度から取り組んでいる「チームせとうち」我が事・丸ごと”支え愛事業”等に対し、関係機関との調整、会議の企画・運営、調査の実施等について、瀬戸内町と協働して取り組む。	大島支庁 瀬戸内事務所
2 既存施設等の有効利用		
こどもの日・黎明館キッズフェスタ、夏休み・黎明館キッズフェスタ	展示解説員の解説を聞きながら、黎明館常設展示場などの見学や体験学習を行い、歴史や文化について学ぶミュージアムガイドに、夏休みの課題などを意識した取組を付加することにより、若い世代の黎明館ファンの増を図る。	県民生活局 歴史資料センター 黎明館
スポーツ・レクリエーション用具の貸出	県民の相談や問合せに応じて、ニーズに合ったスポーツ・レクリエーション用具の貸出しを行うことで、県民の生涯スポーツの活動を支援する。	教育庁 総合体育センター
高校生図書館ボランティア養成講座	図書館の実務に関する初歩的な業務を経験することを通して、図書館業務への関心及び公共でのマナー意識を高めるとともに、目的に応じて積極的に図書館を活用する人材の育成を図る。	教育庁 図書館
3 政策情報の発信・PR		
かごしま結婚・子育てサポート宣言企業の募集	社会全体で結婚及び子育てを応援する気運を高めるため、従業員の結婚及び子育ての支援に積極的に取り組む企業を登録し、県ホームページ及び広報誌等により広く県民に紹介する。	くらし保健福祉部 子育て支援課
介護職員処遇改善紹介サイト開設事業	介護職員の働きやすい環境づくりに取り組む事業所等を県のホームページで紹介し、他事業所の取組促進を図るとともに、介護現場のイメージアップを図る。	くらし保健福祉部 高齢者生き生き推進課 介護保険室
子ども向け国体・大会広報誌の発行	県内小学生を対象とした広報紙「子どもカゴスポ（仮称）」を作成し、各学校にメール配信することにより、両大会の周知・PRを行う。	国体・全国障害者 スポーツ大会局 総務企画課
かごしま活き生き食の日PR事業	「かごしま活き生き食の日（毎月第3土曜日）」をPRし、県産農林水産物に対する理解と活動の促進を図る。 ・各種イベント、会議、研修会、県ホームページ、印刷物等において周知	農政部 農政課
4 民間団体等との連携		
黎明館ボランティア（清掃、図書等の整理）	ボランティアによる敷地内の清掃活動や図書等の整理等を通じて、鹿児島の歴史・文化に興味を持っていただくとともに、黎明館をより身近に感じてもらうことにより、黎明館ファンの増を図る。 ・清掃活動、職員による敷地内の遺跡や歴史・文化の解説 ・図書等の整理や広報活動の補助	県民生活局 歴史資料センター 黎明館
生涯現役促進地域連携事業	県を中心とする協議会が国から事業を受託し、高齢者の多様な雇用・就業機会の創出に取り組む。	商工労働水産部 雇用労政課 （関係各課）
在外県人会長とのホットライン事業	平成30年11月に開催された「鹿児島県人世界大会」を契機に、県と在外県人会長との間で開設したホットラインを活用し、鹿児島の観光や県産品など様々な情報をタイムリーに発信する。	PR・観光戦略部 国際交流課

参考資料

鹿児島県当初予算額の推移

年度	当初予算額 (千円)	対前年度 伸率 (%)
平成 元 年度	648,953,000 (542,480,000)	5.1%
2	694,008,000	6.9%
3	752,711,000	8.5%
4	772,684,000	2.7%
5	792,318,000	2.5%
6	864,068,000	9.1%
7	876,905,000	1.5%
8	907,948,000	3.5%
9	915,965,000	0.9%
10	927,274,000	1.2%
11	949,929,000	2.4%
12	967,233,000	1.8%
13	979,995,000	1.3%
14	934,500,000	-4.6%
15	899,360,000	-3.8%
16	857,087,000	-4.7%
17	820,602,000	-4.3%
18	806,827,000	-1.7%
19	792,033,000	-1.8%
20	772,248,000	-2.5%
21	772,636,000	0.1%
22	773,805,000	0.2%
23	777,118,000	0.4%
24	781,500,000	0.6%
25	784,105,000	0.3%
26	788,284,000	0.5%
27	814,313,000	3.3%
28	822,457,000	1.0%
29	809,969,000	-1.5%
30	810,762,000	0.1%
31	827,373,000	2.0%

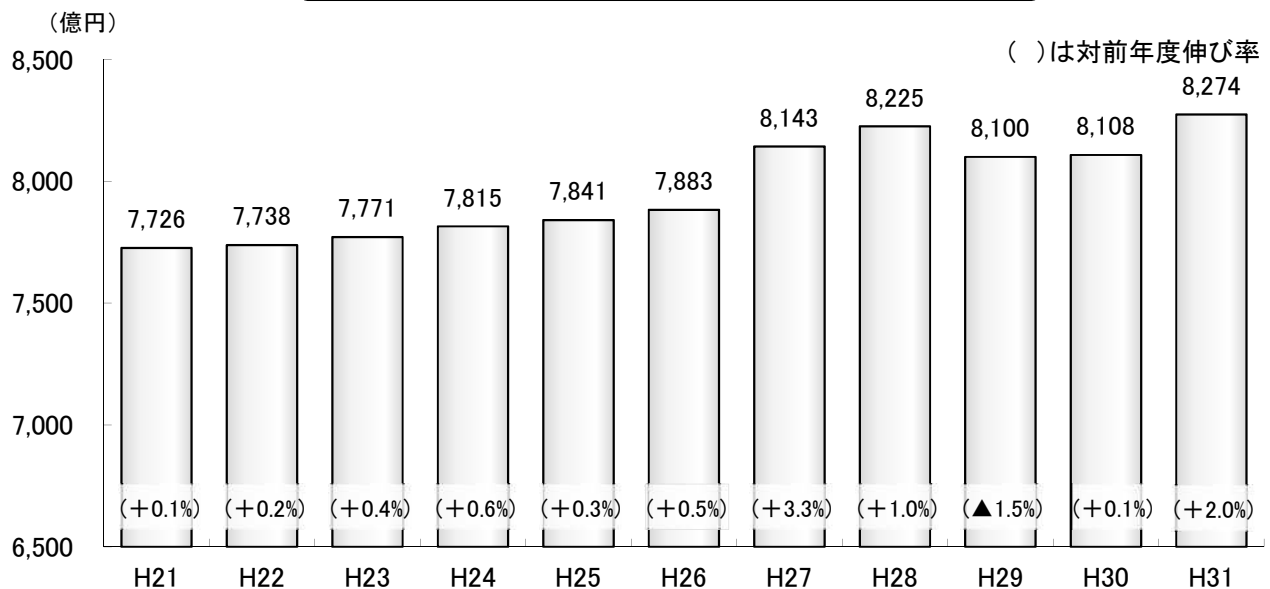
(注) 1. 当初予算額については、当初骨格予算として編成された年度は、肉付後の予算を計上し、() 書きで当初予算を計上している。

地方財政計画額の推移

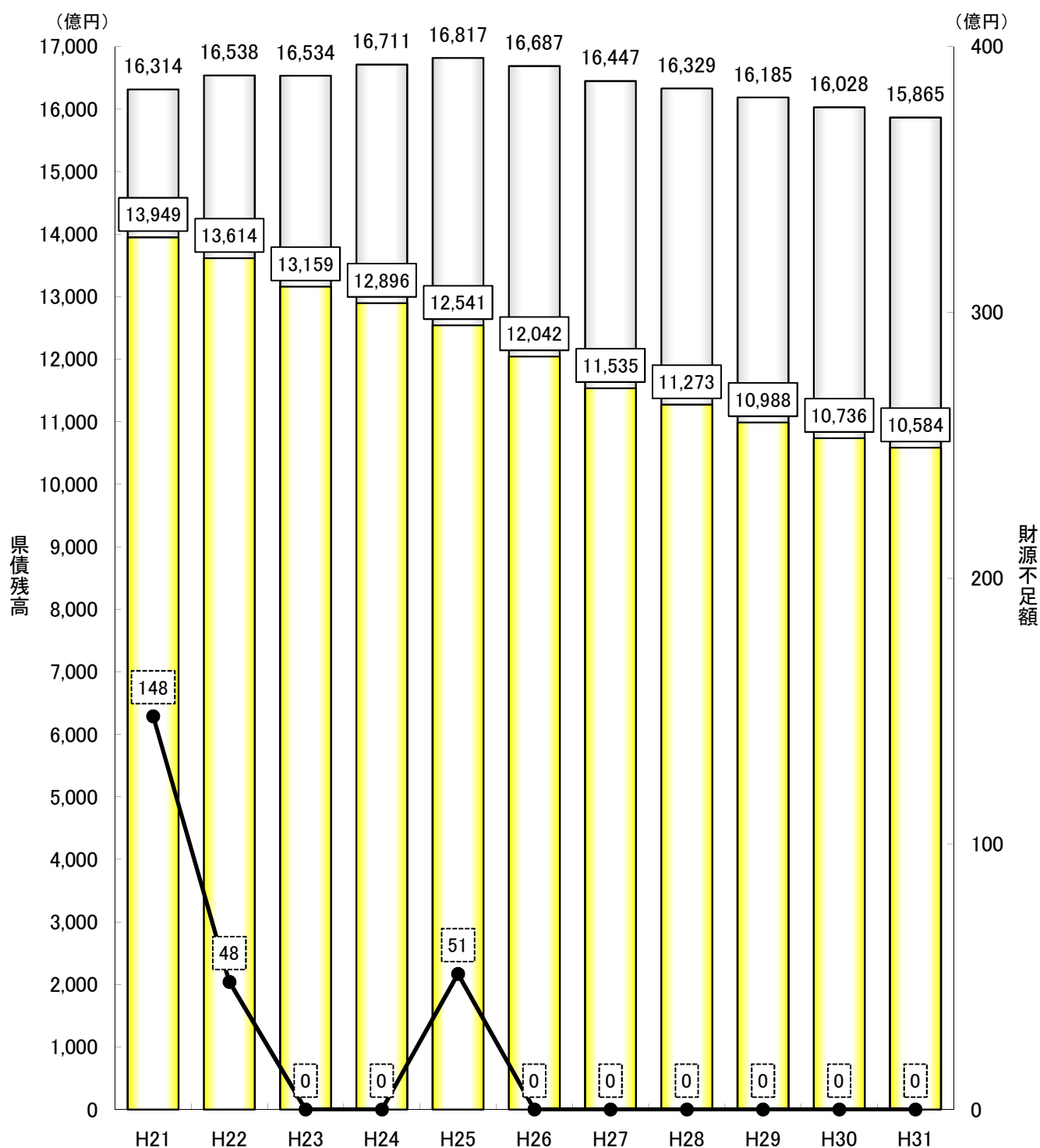
年度	地方財政計画額 (億円)	対前年度 伸率 (%)
平成 元 年度	627,727	8.6%
2	671,402	7.0%
3	708,848	5.6%
4	743,651	4.9%
5	764,152	2.8%
6	809,281	5.9%
7	825,093	2.0%
8	852,848	3.4%
9	870,596	2.1%
10	870,964	0.0%
11	885,316	1.6%
12	889,300	0.5%
13	893,071	0.4%
14	875,666	-1.9%
15	862,107	-1.5%
16	846,669	-1.8%
17	837,687	-1.1%
18	831,508	-0.7%
19	831,261	0.0%
20	834,014	0.3%
21	825,557	-1.0%
22	821,268	-0.5%
23	825,054	0.5%
24	818,647	-0.8%
25	819,154	0.1%
26	833,607	1.8%
27	852,710	2.3%
28	857,593	0.6%
29	866,198	1.0%
30	868,973	0.3%
31	約 895,900	約 3.1%

(注) 1. 地方財政計画は、地方交付税法第7条「内閣は、毎年度…翌年度の地方団体の歳入歳出総額の見込額に関する書類を作成し…」に基づく。

当初予算額の推移



県債残高と財源不足額の推移



※ 県債残高は平成29年度までは決算額、平成30年度は3月補正後見込額、平成31年度は当初予算時点の見込額

□ は臨時財政対策債と平成19年度以降の減収補填債を除いた額

※ 平成25年度当初予算における51億円は、国が要請する地方公務員給与削減措置の反映による地方交付税の減少等によるものであるが、平成25年7月から職員給与を減額したことから、平成25年度において財源不足は生じていない。

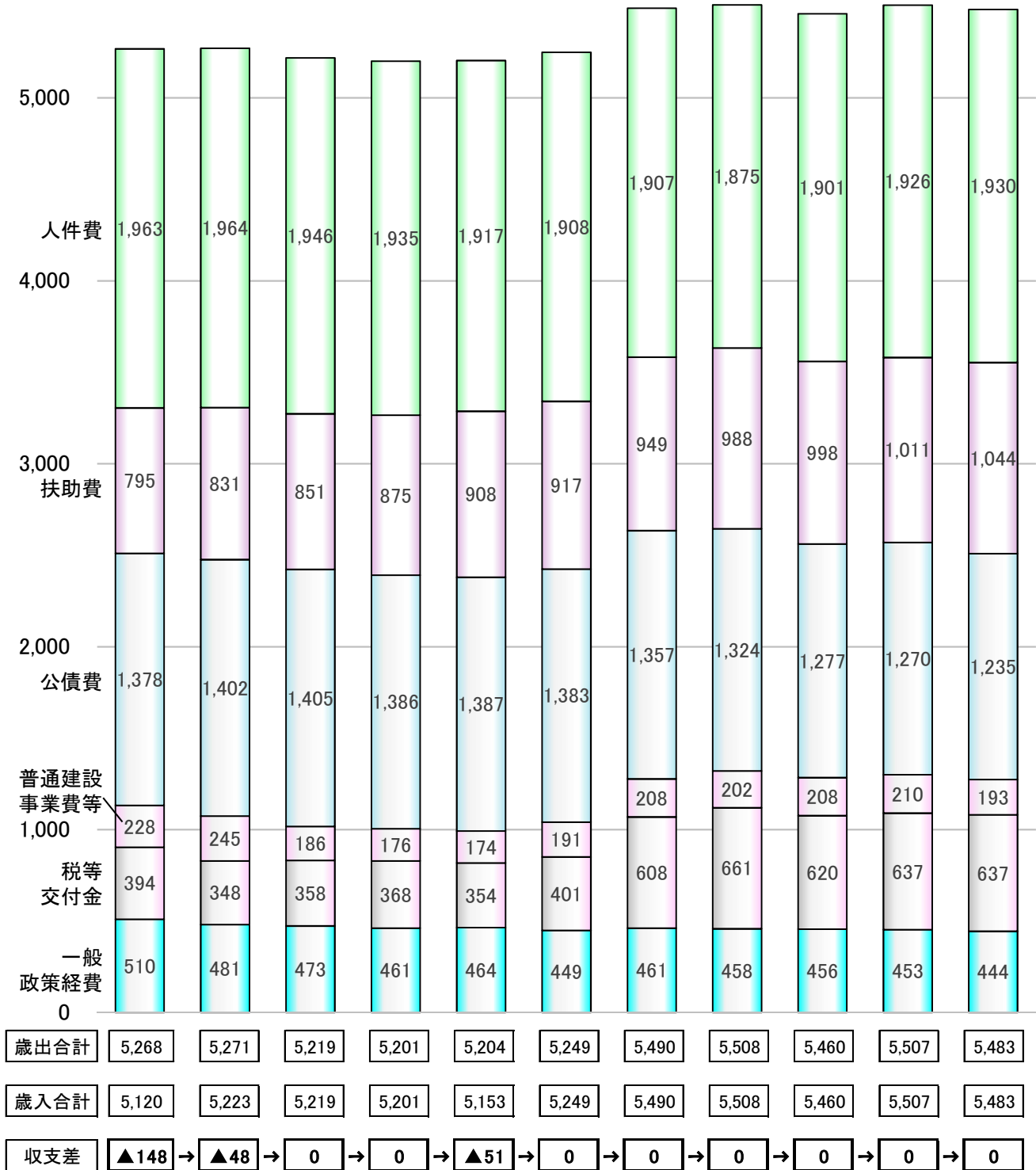
歳出予算(一般財源ベース)の推移

(億円)

(一般財源ベース)

6,000

<<平成21年度>> <<平成23年度>> <<平成25年度>> <<平成27年度>> <<平成29年度>> <<平成31年度>>
 <<平成22年度>> <<平成24年度>> <<平成26年度>> <<平成28年度>> <<平成30年度>>



※ 平成25年度当初予算における▲51億円は、国が要請する地方公務員給与削減措置の反映による地方交付税の減少等によるものであるが、平成25年7月から職員給与を減額したことから、平成25年度において財源不足は生じていない。